

事業シート(令和5年度決算ベース。令和6年6月作成。担当課名は令和6年度時点)

全体 通番	款	項	目	事業コード	会計区分	事業名称	R5予算事業名 (5か年計画の事業名称 と異なる場合に記載)	事業開始 年度	担当課名	R5事業費 合計 (千円)	R5担当 正職員 (人)	R5再 任用職 員 (人)	R5臨時 職員等 (人)	R5総事業 費(人件費 を含む) (千円)	うち一般財 源 (千円)	ページ
280	7	1	2	[00000295]	一般会計	中小企業等経営支援事業		平成16年度	商工観光課	86,539	0.1	0	0	87,117	7,117	3
281	7	1	2	[00000296]	一般会計	商工会活動等促進事業	商工会活動等支援事業	平成16年度	商工観光課	8,700	0.3	0	0	10,434	5,304	5
282	7	1	2	[00001119]	一般会計	企業立地等促進事業		平成16年度	商工観光課	1,340	0.2	0	0	2,496	2,496	7
283	7	1	2	[00001120]	一般会計	里山オフィス管理運営事業		平成30年度	商工観光課	538	0.1	0	1	1,116	886	9
284	7	1	2	[00001486]	一般会計	中小企業等経営支援事業(物価高騰 対策)		令和5年度	商工観光課	63,101	0.3	0	1	64,835	3,735	11
285	7	1	2	[00001501]	一般会計	プレミアム商品券発行事業		令和6年度	商工観光課	0	0	0	0	0	0	13
286	7	1	3	[00000297]	一般会計	観光事務費		平成16年度	商工観光課	456	0.3	0	0	2,190	2,190	15
287	7	1	3	[00000298]	一般会計	海水浴場運営事業		平成16年度	商工観光課	20,862	1	0	51	26,642	13,742	17
288	7	1	3	[00000299]	一般会計	観光街路灯整備・維持管理事業	観光街路灯維持管理事業	平成16年度	商工観光課	19,489	0.4	0	0	21,801	15,801	19
289	7	1	3	[00001050]	一般会計	広域連携事業		平成16年度	商工観光課	1,230	0.5	0	0	4,120	4,120	21
290	7	1	3	[00001336]	一般会計	市営駐車場維持管理事業		平成16年度	商工観光課	4,291	0.3	0	0	6,025	5,277	23
291	7	1	3	[00001341]	一般会計	観光施設等維持管理事業		平成16年度	商工観光課	3,026	0.3	0	1	4,760	4,760	25
292	7	1	3	[00001342]	一般会計	海岸美化活動支援事業		平成16年度	商工観光課	3,317	0.3	0	4	5,051	3,284	27
293	7	1	3	[00001343]	一般会計	観光客誘致イベント支援事業		平成16年度	商工観光課	11,660	0.2	0	0	12,816	1,816	29
294	7	1	3	[00001344]	一般会計	観光団体機能強化支援事業		平成16年度	商工観光課	21,161	0.2	0	0	22,317	22,317	31
295	7	1	3	[00001345]	一般会計	観光プラットフォーム事業(中間支 援組織機能強化推進事業)	観光プラットフォーム事 業	平成24年度	商工観光課	12,000	0.5	0	0	14,890	14,890	33
296	7	1	3	[00001346]	一般会計	観光プロモーション事業		平成24年度	商工観光課	11,822	0.6	0	0	15,290	7,290	35
297	7	1	3	[00001368]	一般会計	魅力体験広場維持管理事業		令和3年度	商工観光課	2,739	0.2	0	0	3,895	3,781	37
298	7	1	4	[00000304]	一般会計	オーシャンパーク管理運営事業		平成16年度	商工観光課	16,912	0.2	0	0	18,068	11,463	39
299	7	1	5	[00000305]	一般会計	消費者対策事業(消費者相談体制促 進事業)	消費者相談運営事業	平成16年度	商工観光課	30	0.1	0	0	608	608	41

事業シート(概要説明書)																							
予算事業名		中小企業等経営支援事業										事業開始年度		平成16年度									
												戦略 該当	○	市民提 案関連	×								
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 中小商工業者の経営支援の推進										5計No.		30302									
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7									
根拠法令等		鴨川市中小企業資金の融資に関する条例、鴨川市中小企業 資金の融資に関する条例施行規則								この事業の 全体計画													
関係個別計画名												担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務								係名		商工振興係											
実施の背景		中小企業者及び小規模事業者は、景気の動向を受けやすく経営基盤が弱い傾向にあるため、地域経済の活性化を図り中小企業者等の経営安定化に向け支援する必要がある。																					
目的 (何をどうしたいのか)		中小企業者及び小規模事業者に対し事業に必要な資金を金融機関を通じて融資するとともに、借入れした際の利子補給を行い金利負担を軽減することにより、資金の融通を円滑に行い市内中小企業の振興を図ることを目的とする。																					
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市内中小企業者及び小規模事業者										対象者数(全住民に対する割合)											
												1,900 人 (6.2 %)											
	実施方法	1直接実施					1直接実施																
		2業務委託(全部・一部)																					
		3指定管理(指定管理者)																					
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)			中小企業者、小規模企業者					間接補助の場合 (実施主体)											
	2貸付(貸付先)					市内金融機関																	
	第4次5か年 計画の内容	・中小企業資金融資利子補給事業 ・中小企業資金融資保証料補給事業 ・小企業等経営改善資金利子補給事業																					
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)					
		中小企業の経営を支援 する為、以下の補助金を 交付する。 ・中小企業資金融資利子 補給金 ・中小企業資金融資保証 料補給金 ・小企業等経営改善資金 利子補給金				中小企業の経営を支援 する為、以下の補助金を 交付する。 ・中小企業資金融資利子 補給金 ・中小企業資金融資保証 料補給金 ・小企業等経営改善資金 利子補給金				中小企業の経営を支援 する為、以下の補助金を 交付する。 ・中小企業資金融資利子 補給金 ・中小企業資金融資保証 料補給金 ・小企業等経営改善資金 利子補給金				中小企業の経営を支援 する為、以下の補助金を 交付する。 ・中小企業資金融資利子 補給金 ・中小企業資金融資保証 料補給金 ・小企業等経営改善資金 利子補給金				中小企業の経営を支援 する為、以下の補助金を 交付する。 ・中小企業資金融資利子 補給金 ・中小企業資金融資保証 料補給金 ・小企業等経営改善資金 利子補給金					
関連事業 (同一目的 事業等)																							
コスト	事業費合計	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)					
		千円				91,713 千円				86,539 千円				86,708 千円				88,840 千円					
	内訳					・中小企業資金融資利子補給金2,538,000円 ・中小企業資金融資保証料補給金1,200,000円 ・小企業等経営改善資金利子補給金7,975,000円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円				・中小企業資金融資利子補給金1,842,543円 ・中小企業資金融資保証料補給金630,000円 ・小企業等経営改善資金利子補給金3,917,599円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円 ・千葉県信用保証協会損失補償金148,918円				・中小企業資金融資利子補給金1,958,960円 ・中小企業資金融資保証料補給金854,600円 ・小企業等経営改善資金利子補給金3,894,240円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円				・中小企業資金融資利子補給事業2,396,153円 ・中小企業資金融資保証料補給事業992,700円 ・小企業等経営改善資金利子補給事業5,450,785円 ・預託金 80,000,000円					
		人件費	担当正職員		人	0 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	578 千円	0.1	人	555 千円					
			再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円					
			会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載					
	合計	0.0	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人								
総事業費	0 千円				92,291 千円				87,117 千円				87,286 千円				89,395 千円						
財源 内訳	国県支出金					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円					
	地方債					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円					
	その他特財					80,002 千円				80,000 千円				80,000 千円				80,000 千円					
						中小企業資金預託元金収入80,000、 中小企業資金預託利子収入1、中小企業資金融資損失補償回収金1				中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入					
		一般財源				0 千円				12,289 千円				7,117 千円				7,286 千円				9,395 千円	
	財源合計	0 千円				92,291 千円				87,117 千円				87,286 千円				89,395 千円					

事業シート(概要説明書)

予算事業名		中小企業等経営支援事業						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	○	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		中小企業資金融資利子補給件数	96	件	/ 96	/ 96	57 / 96	73 / 96	85 / 96			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持				
		中小企業資金融資保証料補給	81	件	/ 81	/ 81	32 / 81	40 / 81	43 / 81			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持				
		小企業等経営改善資金利子補給件数	226	件	/ 226	/ 226	189 / 226	140 / 226	158 / 226			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の健全化や安定化の為、現状維持				
						/	/	/	/	/		
			現況値の時点				設定根拠					
	単位当たりコスト	総事業費	/	補助金交付件数	千円			313	345	313		
事業 成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		創業者数	5	名	/ 8	/ 8	1 / 8	8 / 8	1 / 8			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	商工会が作成する創業支援等事業計画の年間目標数				
		雇用保険資格喪失者数（事業主都合による）	239	名	/ 215	/ 220	196 / 225	177 / 230	211 / 235			
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	経営の安定を量的に表す指標とする。				
						/	/	/	/	/		
				現況値の時点				設定根拠				
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業の方向性、課題等	市内の中小企業者等を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。さらに、近年の原油価格や物価高騰等を踏まえると、中小企業者等の経営の安定を図るためには、制度融資は継続的に実施していく必要がある。こうした状況下において、中でも保証料や利子補給については、資金調達コストの低減を図る意味でもその効果は大きいものと考えている。 令和5年度から、株式会社日本政策金融公庫の小企業等経営改善資金融資(通称:マル経融資)のコロナ特別枠の実質無利子期間である3年間が経過する令和2年中融資分について、利子補給金を交付する必要がある。 今後、貸付利率を下げ、依然経営基盤が弱い傾向にある中小企業者等を支援するための利用しやすい施策として今後も継続していく必要がある。										
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		本市及び近隣市町における中小企業融資制度										
		館山市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給				
		・一般事業資金	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0% 3年以内	3年以内					
			設備資金	2,000万円	10年以内	1.0% 3年以内	3年以内					
			・小口零細企業	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0% 3年以内	3年以内				
			保証制度資金	設備資金	1,250万円	10年以内	1.0% 3年以内	3年以内				
		鴨川市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給				
		・事業資金	運転資金	800万円	5年以内	1.0% 5年以内	5年以内					
			設備資金	1,500万円	10年以内	2.0% 5年以内	5年以内					
			・小口零細企業	運転資金	700万円	5年以内	1.0% 5年以内	5年以内				
保証資金	設備資金		1,000万円	7年以内	2.0% 5年以内	5年以内						
・開業育成	運転資金	500万円	5年以内	1.0% 5年以内	5年以内							
	事業資金	設備資金	500万円	7年以内	2.0% 5年以内	5年以内						
	南房総市、鋸南町は制度なし。											
特記事項												

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名		商工会活動等促進事業 商工会活動等支援事業										事業開始年度		平成16年度						
												戦略 該当	○		市民提 案関連	×				
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 指導団体の育成・強化										5計No.		30301						
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7						
根拠法令等		鴨川市商工会補助金交付要綱 鴨川市たばこ商業協同組合補助金交付要綱								この事業の 全体計画										
関係個別計画名												担当課名		商工観光課						
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務										係名		商工振興係						
実施の背景		商工会法に基づき市内事業者が業種に関わりなく会員となり、互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う公的団体である商工会など、本市の各経済団体が実施する事業を支援することで、本市の商工振興及び地域の経済活性化を図る必要がある。																		
目的 (何をどうしたいのか)		商工会が小規模事業者の経営基盤強化を目的として実施する集団、個別相談等経営改善普及事業や、市内における商業振興、建設工業振興、観光サービス業振興など地域活性化を推進する地域総合振興事業、並びに、たばこ商業協同組合が実施する社会貢献事業等を支援することで本市の商工業振興及び地域経済の拡大循環を図る。																		
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	商工会会員										対象者数(全住民に対する割合)								
												1,013 人 (3.3 %)								
	実施方法	1直接実施					1直接実施													
		2業務委託(全部・一部)																		
		3指定管理(指定管理者)																		
		1補助金					直接補助の場合 (補助先)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部			間接補助の場合 (実施主体)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部						
		2貸付(貸付先)																		
	第4次5か年 計画の内容	・商工会で実施する経営改善普及事業、商業・建設工業・観光サービス業の各振興事業及び地域振興・活性化推進事業等に対して支援する。・地域商店によるポイントサービス事業等を支援する。																		
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)		
		補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金		
関連事業 (同一目的 事業等)	・小企業等経営改善資金利子補給事業 3,918千円 (商工会の行う経営改善普及事業として経営指導を受けている小規模事業者が、商工会の推薦を受けて株式会社日本政策金融公庫法に基づく小企業等経営改善資金融資【通称:マル経融資】の貸付に対し、市が1%の利子補給を行い市内商工業者の経営の安定化を図る。)																			
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)		
		事業費合計 千円				8,700 千円				8,700 千円				11,669 千円				8,555 千円		
		内訳				・商工会補助金 8,300,000円 ・たばこ組合補助金 400,000円				・商工会補助金8,300,000 円 ・たばこ組合補助金 400,000円				・商工会補助金 7,588,520円 ・たばこ組合補助金 405,000円 ・スタンプラリー補助金 3,675,371円				・商工会補助金 7,650,000円 ・たばこ組合補助金 405,000円 ・スタンプラリー補助金 500,000円		
		担当正職員				0.3 人 1,734 千円				0.3 人 1,734 千円				人 0 千円				0.3 人 1,666 千円		
		再任用職員				人 0 千円				人 0 千円				人 0 千円				人 千円		
	会計年度任用 職員等				報酬は事業費欄に記載 0.0 人 報酬は事業費欄に記載				0.0 人 報酬は事業費欄に記載				0.0 人 報酬は事業費費欄に記載				0.0 人 報酬は事業費費欄に記載			
	合計				0.0 人				0.3 人				0.0 人				0.3 人			
財源 内訳	総事業費	0 千円				10,434 千円				10,434 千円				11,669 千円				10,221 千円		
	国県支出金	千円				0 千円				0 千円				0 千円				0 千円		
	地方債	千円				0 千円				0 千円				0 千円				0 千円		
	その他特財	千円				6,000 千円				5,130 千円				5,000 千円				2,350 千円		
						ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金		
	一般財源	0 千円				4,434 千円				5,304 千円				6,669 千円				7,871 千円		
	財源合計	0 千円				10,434 千円				10,434 千円				11,669 千円				10,221 千円		

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		商工会活動等促進事業 商工会活動等支援事業							事業開始年度		平成16年度				
									戦略 該当	○	市民提 案関連	×			
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度					
		地域振興イベント開催件数 (実施主体での開催分)	2	件	/ 4	/ 3	0 / 3	1 / 3	0 / 2						
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	積極的な参画により地域の人的ネットワークの強化を目指す。							
		経営の相談・指導件数	2,462	件	/ 2,535	/ 2,520	1,807 / 2,505	1,553 / 2,490	2,402 / 2,475						
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	専門的な知見による経営指導により経営安定を図る。							
		鴨川スタンプラリーの参加店舗数	154	店舗	/ 163	/ 161	0 / 159	0 / 0	131 / 155						
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	積極的に参加店を募集し一体感や気運の醸成を図る。							
		社会貢献事業等実施件数(たばこ組合主催)	5	件	/ 0	/ 0	6 / 7	6 / 6	5 / 5						
		現況値の時点		令和元年度		設定根拠	積極的な参加により喫煙環境の向上を図る。								
	単位当たりコスト	総事業費	/	経営の相談・指導件数	千円			6		6		4			
事業 成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度					
		商工会会員数	1,001	件	/ 1,025	/ 1,020	971 / 1,015	1,012 / 1,010	1,022 / 1,005						
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	商工業を牽引する団体としての機能強化が必要。							
		鴨川スタンプラリーの抽選会応募件数	4,177	件	/ 4,400	/ 4,350	0 / 4,300	0 / 0	2,655 / 4,200						
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	魅力ある景品(物産)を揃え応募件数の増加を目指す。							
					/	/	/	/	/	/					
		現況値の時点				設定根拠									
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充										
	今後の事業の方向性、課題等	商工会は、経営改善普及事業において、行政では対応できない専門的な知識を持った経営指導員や記帳指導員が小規模事業者に対する経営、財務、税務等の指導を行うとともに、地域活性化を推進する地域総合振興事業では、行政や地域の団体と連携し地域全体の発展に貢献してきた。しかし、平成29年度の事業仕分けで「要改善」、令和元年度の令和3年度の庁内仕分けで「要改善(A)」として、補助金の趣旨や補助基準の見直しに係る指摘を受けた。これを受け、令和4年度に補助対象経費や補助率等を定めた要綱を制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。また、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部は、ごみ拾いなどの喫煙環境向上事業や学生への喫煙防止をPRする未成年喫煙防止啓発事業を実施するとともに、たばこ販売促進事業を通じてたばこ税の納税にも貢献してきた。なお、同組合への補助金についても、要綱を令和4年度に制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。いずれの補助金についても、適宜減額してきているが、補助対象事業の内容の検証により、実態に合わせて補助金額の見直しを実施していく。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		令和4年度 ・南房総市 南房総市朝夷商工会への補助金額 9,050,000円 会員数669事業者 ・南房総市 南房総市内房商工会への補助金額 5,116,000円 会員数315事業者 ・館山市 館山市商工会議所への補助金額 7,071,000円 会員数936事業者 ・鋸南町 鋸南町商工会への補助金額 4,266,000円 会員数241事業者													
特記事項		鴨川市商工会補助金:令和3年度、850万円から765万円に減額。 (広報紙「KamoZine」の作成を鴨川市商工会へ依頼したことにより補助金を増額した 令和5年度830万円) 鴨川市たばこ商業協同組合補助金:令和3年度、45万円から40万5千円に減額。 鴨川市商工会へ、令和4年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、鴨川お買い物スタンプラリー補助金を交付して実施した。(3,675,371円)													

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		企業立地等促進事業								事業開始年度		平成16年度									
										戦略 該当	○		市民提 案関連	×							
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進								5計No.		30303									
										5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7									
根拠法令等		鴨川市企業立地及び雇用の促進に関する条例 鴨川市付属機関設置条例						この事業の 全体計画													
関係個別計画名										担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務						係名		商工振興係									
実施の背景		本格的な少子・高齢化と人口減少が進行する中、地域産業の振興と活力ある市勢の伸展、魅力ある地域づくりの推進に寄与し、人口流出に歯止めをかけるため、産業集積の形成及び活性化、地域経済の自律的発展の基盤を強化するとともに、安定的な雇用の場を確保する必要がある。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		事業所の新設又は増設を行う企業に対して必要な奨励措置を講ずることにより、本市における企業の立地及び雇用の促進を図り、もって地域産業の振興と活力ある市勢の伸展に寄与する。																			
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	企業等(事業を営む法人又は個人)										対象者数(全住民に対する割合)									
												人	(	0.0	%)						
	実施方法	1直接実施		1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	指定企業				間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容	・企業立地促進法、企業立地等条例等に基づく奨励措置等の運用による企業及び事業所の立地及び雇用の促進 ・地域経済分析システムの活用や立地企業との情報交換・交流等を通じた企業等の戦略的な立地促進																			
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)			R5年度 (実績見込)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)								
		・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討		・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討			・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討			・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定			・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信								
関連事業 (同一目的事業等)	里山オフィスの整備(旧大山小学校校舎の未利用スペースを貸しオフィスとして整備)																				
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)			R5年度 (決算見込)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)								
		事業費合計		千円		1,407 千円			1,340 千円			0 千円			0 千円						
		内訳		審議会委員報酬35,000円 審議会委員費用弁償26,000円 企業立地奨励金1,146,000円 雇用促進奨励金200,000円			・企業立地奨励金540,000円 ・雇用促進奨励金800,000円														
		担当正職員	人	0	千円	0.2	人	1,156	千円	0.2	人	1,156	千円	0.2	人	1,155	千円	0.2	人	1,111	千円
		再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
	会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		
	合計	0.0	人		0.2	人		0.2	人		0.2	人		0.2	人						
総事業費		0 千円		2,563 千円			2,496 千円			1,155 千円			1,111 千円								
財源 内訳	国県支出金	千円		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円								
	地方債	千円		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円								
	その他特財	千円		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円								
	一般財源	0 千円		2,563 千円			2,496 千円			1,155 千円			1,111 千円								
	財源合計	0 千円		2,563 千円			2,496 千円			1,155 千円			1,111 千円								

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		企業立地等促進事業						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	○	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		立地企業及び事業所の増加・ 拡充件数(奨励措置対象企 業指定件数)	0	件	/ 1	/ 1	0 / 1	2 / 1	0 / 1			
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。				
		企業立地奨励金の交付件数	3	件	/ 3	/ 3	2 / 2	0 / 1	0 / 0			
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。				
		雇用促進奨励金の交付件数	0	件	/ 1	/ 1	2 / 1	0 / 1	0 / 0			
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。				
					/	/	/	/	/			
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト	総事業費	/	立地企業等の 増加・拡充件 数	千円			0	1,243	-		
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		雇用者数(雇用促進奨励金 の対象とする増加雇用者数)	0	名	/ 10	/ 10	8 / 10	8 / 10	0 / 0			
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	雇用の促進を量的に表す指標とする。				
					/	/	/	/	/			
		現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/			
	現況値の時点				設定根拠							
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、 課題等	地方創生に関する国・県等の動向を踏まえ、企業誘致施策を効果的に推進するとともに、他部門が所管する産業振興関 連諸制度との連携の強化を図る必要がある。このため、効果的な誘致活動の実施体制・方法などを検討する。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		本市及び近隣市町における立地企業に対する補助金等の概要(令和4年4月1日現在) ・鴨川市 対象業種:－ 企業立地奨励金:固定資産税相当額(3年間) 雇用促進奨励金:10万円/人(1回限り、上限3,000万円) ・館山市 対象業種:製造業、観光業、旅館・ホテル業、情報サービス業 立地奨励金:固定資産税、都市計画税相当額を限度(3年間) 雇用促進奨励金:10万円/人(1回限り、上限2,000万円) ・南房総市 対象業種:耕種農業、製造業、情報サービス業、道路貨物運送業、自然科学研究所、旅館、ホテル、高等教育若しくは専門学校の用に 供するもの等 立地奨励金:固定資産税相当額(5年間) 雇用促進奨励金:60万円/人(1回限り、3,000万円限度) ※別に環境推進奨励金あり ・鋸南町 制度なし ・勝浦市 対象業種:製造業、旅館業、情報サービス業、情報通信技術利用事業、農林水産物等販売業、流通加工業、植物工場、観光業 企業立地奨励金:固定資産税収納相当額(3年間) 雇用促進奨励金:50万円/人(1回限り、2,000万円限度) ・君津市 対象業種:製造業、情報通信業、流通加工業、卸売業、小売業、飲食サービス業、農業、宿泊業、新エネルギー関連産業 奨励金:法人市民税、固定資産税、都市計画税の納付相当額(5年間) ※法人市民税は新規立地企業の場合のみ 雇用促進奨励金:30万円/人(1回限り) ※別に累積投資型立地奨励金あり ・富津市 対象業種:製造業、加工業並びにこれらに関連する流通、試験、研究他 奨励金:固定資産税収納額相当額の範囲内(3年間) ・大多喜町 対象業種:－ 事業所設置奨励金:固定資産税相当額以内(5年間) 雇用促進奨励金:50万円/人(1回限り、上限1,000万円) ※投資額及び雇用者数等、交付に当たっての条件等に差異あり										
特記事項												

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		里山オフィス管理運営事業										事業開始年度		平成30年度								
												戦略 該当	○	市民提 案関連	×							
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進										5計No.		30304								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等		鴨川市里山オフィスの設置及び管理に関する条例								この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		商工振興係										
実施の背景		旧大山小学校において、地区公民館が併設され、地域住民のコミュニティ活動が間近で行われている環境(校舎の一部を公民館として使用中)を活かし、教室等未利用スペースを貸しオフィスとして整備した。入居団体相互又は、地域との協働事業を推進するため共用スペースを併せて整備した。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		地域の活性化に向けて活動する団体等の集積を進め、新規雇用を創出するとともに一層の移住・定住の促進を図る。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	里山オフィスの利用団体等										対象者数(全住民に対する割合)										
	実施方法	1直接実施				1直接実施				0 人 (0.0 %)												
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)																
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年 計画の内容	企業等の入居を通じて、新規雇用の創出、移住・定住の促進を図る。また、入居団体相互、地域との協働事業を推進し、地域の活性化を目指す。																				
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)				
		会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水 費・修繕)				
	関連事業 (同一目的 事業等)	企業立地等促進事業																				
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)				
		事業費合計 千円				669 千円				538 千円				564 千円				574 千円				
	内訳					会計年度任用職員報酬 321,000円 消耗品費24,000円 光熱水費203,000円 修繕費40,000円 電話料81,000円				・会計年度任用職員報酬 307,530円 ・消耗品費23,984円 ・光熱水費125,763円 ・電話料80,224円				・会計年度任用職員報酬 290,457円 ・消耗品費28,620円 ・光熱水費156,517円 ・修繕費8,800円 ・電話料79,890円				会計年度任用職員報酬 275,980円 光熱水費143,161円 修繕費42,013円 ほか				
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	555	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用 職員等		人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載		1.0	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計	0.0	人			0.1	人			1.1	人			1.1	人			1.1	人			
総事業費			0	千円			1,247	千円			1,116	千円			1,142	千円			1,129	千円		
財源 内訳	国県支出金				千円			0	千円			0	千円			0	千円			0	千円	
	地方債				千円			0	千円			0	千円			0	千円			0	千円	
	その他特財				千円			669	千円			230	千円			274	千円			298	千円	
									里山オフィス使用料563、里山オフィス電気料106			里山オフィス使用料			里山オフィス使用料			里山オフィス使用料				
	一般財源			0	千円			578	千円			886	千円			868	千円			831	千円	
	財源合計			0	千円			1,247	千円			1,116	千円			1,142	千円			1,129	千円	

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		里山オフィス管理運営事業							事業開始年度		平成30年度		
									戦略 該当	○	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		入居団体数	7	団体	/ 8	/ 8	6 / 8	7 / 8	7 / 8				
			現況値の時点		令和2年度		設定根拠	入居団体の集積を進め、満室(8部屋)を維持する。					
		入居団体からの年間使用料収入	2,808	千円	/ 2,808	/ 2,808	2,221 / 2,808	2,151 / 2,808	2,467 / 2,808				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	事業収益を量的に表す指標とする。					
					/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/				
	現況値の時点				設定根拠								
	単位当たりコスト	総事業費	/	入居団体数	千円			186	164	162			
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		入居団体の移住・定住者数	4	名	/ 9	/ 8	1 / 7	1 / 6	2 / 5				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	新規雇用や移住・定住を量的に表す指標とする。					
		入居団体による地域との協働事業数	16	件	/ 26	/ 24	2 / 22	3 / 20	3 / 18				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	地域コミュニティの形成を量的に表す指標とする。					
					/	/	/	/	/				
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充								
	今後の事業の方向性、課題等	入居団体等相互又は地域との連携を推進し、地域の活性化や移住・定住の促進を図っていく。 空きスペースの利用促進を図るため、ホームページやSNSを通じて利用者の募集を行う											
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		○勝浦市 清海小学校 郁文小学校 ○南房総市 長尾小学校 丸小学校・幼稚園 和田給食センター ○君津市 香木原小学校 坂畑小学校 亀山中学校 コワーキング、民営シェアオフィス(運営会社のほかドローンスクールが入居) 全日型通信制高校 民営シェアオフィス(運営会社のほかメディア広告会社等の複数社が入居) 官公庁の制服製造 市内農水産物の商品開発、製造・加工 ジビエ販売、キャンプ場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場 清和地域拠点複合施設											
特記事項													

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		中小企業等経営支援事業(物価高騰対策)										事業開始年度		令和5年度								
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×						
上位施策事業名		3-3 商工業の振興□ 中小商工業者の経営支援の推進										5計No.		30302								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等		鳴川市中小企業等エネルギー価格高騰対策支援金交付 要綱						この事業の 全体計画														
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務						係名		商工振興係										
実施の背景		エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援金を交付する。																				
目 的 (何をどうしたい のか)		新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で物価の高騰の影響を受けている中小企業者又は個人事業者に対し、 予算の範囲内において、電気やガス等に係る経費の一部を補助することで、中小企業者又は個人事業者の経営を支援する。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		エネルギー価格の高騰を受けている中小企業者又は個人事業者の、電気・ガス等の経費										対象者数(全住民に対する割合)									
													496 人 (1.6 %)									
	実施方法		1直接実施		1直接実施																	
			2業務委託(全部・一部)																			
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				中小企業者又は個人事業者				間接補助の場合 (実施主体)									
			2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容																					
	事業内容 (手段、手法 など)		R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
											エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業等の、光熱費等の経費の一部を支援する補助金交付件数 法人 277件 個人 219件											
	関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト			R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
	事業費合計		千円				千円				63,101 千円				千円				千円			
	内訳										会計年度任用職員報酬 701,382円 会計年度任用職員期末手当 46,850円 会計年度任用職員社会保険料 165,030円 費用弁償 39,786円 消耗品費 7,052円 印刷製本費 15,950円 中小企業等エネルギー価格高騰対策支援金 62,125,000円											
	担当正職員			人	0	千円		人	0	千円	0.3	人	1,734	千円		人	0	千円		人		千円
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	1.0	人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載
	合計		0.0	人			0.0	人			1.3	人			0.0	人			0.0	人		
総事業費		0 千円				0 千円				64,835 千円				0 千円				0 千円				
財源内訳	国県支出金		千円				千円				61,100 千円				千円				千円			
	地方債		千円				千円				0 千円				千円				千円			
	その他特財		千円				千円				0 千円				千円				千円			
	一般財源		0 千円				0 千円				3,735 千円				0 千円				0 千円			
	財源合計		0 千円				0 千円				64,835 千円				0 千円				0 千円			

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		中小企業等経営支援事業(物価高騰対策)						事業開始年度		令和5年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		中小企業等支援申請件数		件	/	/	496 /	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト			/		千円						
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		支援金交付件数		件	/	/	496 /	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点				設定根拠							
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、 課題等	国の動向により、事業の内容が変わる可能性がある(エネルギー価格高騰対策事業でなく他の事業となる場合がある)										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項												

事業シート(概要説明書)																		
予算事業名		プレミアム商品券発行事業										事業開始年度		令和6年度				
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×		
上位施策事業名		3-3 商工業の振興										5計No.						
												5か年計画上の 事業期間(令和)						
根拠法令等		鴨川市プレミアム商品券発行事業補助金交付要綱						この事業の 全体計画										
関係個別計画名												担当課名		商工観光課				
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		商工振興係				
実施の背景		物価高騰の影響を受けている市民に対して、市民生活の負担を軽減するため、市内の店舗等のみで利用できるプレミアム商品券を発行、販売し、市民の生活を支援するとともに、市内の消費を喚起し、地域経済の活性化に資する。																
目 的 (何をどうしたいの か)		物価高騰の影響を受けている市民を支援するとともに、市内における消費を喚起し地域経済の活性化に資する																
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	物価高騰の影響を受けている市民を支援するとともに、市内における消費を喚起し地域経済の活性化に資するため、鴨川市プレミアム商品券の事業主体である鴨川市商工会を支援す													対象者数(全住民に対する割合)			
															30,853	人	(	100.0
	実施方法	1直接実施																
		2業務委託(全部・一部)																
		3指定管理(指定管理者)																
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)		鴨川市商工会										
		2貸付(貸付先)																
	第4次5か年 計画の内容																	
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (繰越予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)								
				物価高騰の影響を受けている市民を支援するとともに、市内における消費を喚起し地域経済の活性化に資するため、鴨川市プレミアム商品券の事業主体である鴨川市商工会を支援する。		※R6年度へ全額繰越												
関連事業 (同一目的 事業等)																		
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (繰越予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)								
		事業費合計		千円		79,878 千円		千円		千円								
		内訳		プレミアム商品券発行事業補助金 79,878,000円		※R6年度へ全額繰越												
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.1	人	578	千円		人	0	千円		人	千円	
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	千円	
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.0	人		0.1	人		0.0	人		0.0	人		0.0	人		
	総事業費		0 千円		80,456 千円		0 千円		0 千円		0 千円							
財源 内訳	国県支出金	千円		72,800 千円		千円		千円		千円								
	地方債	千円		0 千円		千円		千円		千円								
	その他特財	千円		0 千円		千円		千円		千円								
	一般財源	0 千円		7,656 千円		0 千円		0 千円		0 千円								
	財源合計	0 千円		80,456 千円		0 千円		0 千円		0 千円								
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(繰越分)																	

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		プレミアム商品券発行事業						事業開始年度		令和6年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		プレミアム商品券申込セット数		セット	/	/	28,000	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たりコスト			/		千円						
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		プレミアム商品券申込セット数		セット	/	/	28,000	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、課 題等	国の動向により、事業の内容が変わる可能性がある(商品券発行事業でなく他の事業となる場合がある) 商品券の発行や販売・管理などにかかる費用や事務量が膨大となっている、今後、同様の交付金があった場合、違う事業を検討 する必要がある										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		館山市「たてやま元気商品券」20%プレミアム付き 1セット10,000円で12,000円分の商品券を販売(令和6年7月) 申込専用はがきによる事前申込 南房総市「南房総市がんばる地域応援クーポン券」市民全員(6月30日時点で住民登録がある)に1人につき5,000円分 のクーポン券を配布(令和6年7月) 鋸南町「きょなんまち地域商品券」町民全員(令和6年1月1日時点で住民基本台帳に記録)に、1人あたり5,000円分の 商品券を配布(令和6年4月)										
特記事項		令和6年度に、鴨川市商工会を事業主体として実施										

事業シート(概要説明書)																	
予算事業名		観光事務費										事業開始年度		平成16年度			
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×	
上位施策事業名												5計No.					
												5か年計画上の 事業期間(令和)					
根拠法令等										この事業の 全体計画							
関係個別計画名												担当課名		商工観光課			
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		観光振興係					
実施の背景		観光事業全般にかかる事務費。 南房総地域半島振興広域連携促進協議会の観光振興事業により、本市を含む南房総地域への観光誘客を図る。															
目 的 (何をどうしたいの か)		各種事業が効率的かつ効果的に行えるよう、観光事業全般に係る一般事務を適正に行う。 インバウンドを含む観光需要の増加を図り、市内経済の活性化に繋げる。															
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民、観光客										対象者数(全住民に対する割合)					
	実施方法	1直接実施				1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)															
		3指定管理(指定管理者)															
		1補助金				直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)							
		2貸付(貸付先)															
	第4次5か年 計画の内容																
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)			R6年度 (当初予算)			R5年度 (実績見込)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)			
					各種協議会への参画、 全国「道の駅」連絡会総 会及び日本の森・滝・渚 全国協議会総会への出 席			各種協議会への参画、 日本の森・滝・渚全国協 議会総会への出席			各種協議会負担金 194,000円 その他観光 事務費304,033円			観光事務業務を行う会 計年度任用職員 1,746,750円 地域おこし 協力隊の委嘱1,654,210 円 各種協議会負担金 304,250円 その他観光 事務費939,736円			
	関連事業 (同一目的 事業等)																
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)			R6年度 (当初予算)			R5年度 (決算見込)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)			
		千円			407 千円			456 千円			498 千円			4,645 千円			
	内訳				普通旅費86,000円 消 耗品費130,000円 駐車 料13,000円 日本自動 車連盟負担金4,000円 日本の森・滝・渚全国協 議会負担金37,000円 千葉県国際観光推進協 議会負担金37,000円 千葉県国際観光推進協 議会負担金80,000円 ち ばプロモーション協議会 負担金10,000円 千葉 県観光物産協会負担金 27,000円 全国「道の 駅」連絡会負担金20,000 円			普通旅費100,240円 消耗 品費138,484円 駐車料2,240円 日本自動車連盟負担金4,000 円 日本の森・滝・渚全国協議 会負担金37,000円 千葉県国 際観光推進協議会負担金 80,000円 ちばプロモーション 協議会負担金10,000円 千葉 県観光物産協会負担金27,000 円 全国「道の駅」連絡会負担 金20,000円 温泉所在都市協 議会負担金7,000円 自転車 を活用したまちづくりを推進す る全国市区町村長の会負担金 10,000円 千葉県誕生150周 年記念安房広域連携事業実 行委員会負担金20,000円			普通旅費131,000円 消耗 品費166,873円 駐車料 6,160円 日本自動車連盟 負担金4,000円 日本の森・ 滝・渚全国協議会負担金 37,000円 千葉県国際観光 推進協議会負担金80,000円 ちばプロモーション協議会 負担金10,000円 千葉県観 光物産協会負担金27,000円 全国「道の駅」連絡会負担 金20,000円 温泉所在都市 協議会負担金6,000円 自 転車を活用したまちづくりを 推進する全国市区町村長の 会負担金10,000円			会計年度任用職員報酬1,590,470円 会計年度任用職員期末手当118,730 円 謝礼金530,000円 地域おこし協 力隊報酬金1,000,000円 費用弁償 210,410円 消耗品費133,176円 会 計年度任用職員健康診断委託料 15,700円 地域おこし協力隊支援委 託料654,210円 公正証書作成委託 料88,000円 日本自動車連盟負担金 4,000円 日本の森・滝・渚全国協議 会負担金9,000円 観光客動態調査 事業負担金137,250円 千葉県国際 観光推進協議会負担金80,000円 ち ばプロモーション協議会負担金 10,000円 千葉県観光物産協会負担 金27,000円 全国「道の駅」連絡会負 担金20,000円 温泉所在都市協議会 負担金7,000円 自転車を活用したま ちづくりを推進する全国市区町村長 の会負担金10,000円			
		人件費	担当正職員	人	0 千円	0.1 人	578 千円	0.3 人	1,734 千円	0.3 人	1,733 千円	0.2 人	1,111 千円				
			再任用職員	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	千円				
			会計年度任用 職員等	人	報酬は事業費欄に記 載	人	報酬は事業費欄に 記載	人	報酬は事業費欄に記 載	人	報酬は事業費欄に 記載	1.0 人	報酬は事業費欄に記載				
		合計	0.0 人		0.1 人		0.3 人		0.3 人		1.2 人						
	総事業費	0 千円			985 千円			2,190 千円			2,231 千円			5,756 千円			
	財源 内訳	国県支出金	千円			0 千円			0 千円			0 千円			0 千円		
		地方債	千円			0 千円			0 千円			0 千円			0 千円		
その他特財		千円			8 千円			0 千円			0 千円			8 千円			
					行政財産使用料									行政財産使用料			
一般財源		0 千円			977 千円			2,190 千円			2,231 千円			5,748 千円			
財源合計		0 千円			985 千円			2,190 千円			2,231 千円			5,756 千円			

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		観光事務費							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度				
		協議会加盟件数	8	件	/	/	9	/	8	/			
			現況値の時点	令和3年度			設定根拠	加盟協議会件数の継続					
		地域おこし協力隊委嘱者数	1	名	/	/	0	/	0	/			
			現況値の時点	令和3年度			設定根拠	4月1日現在の委嘱者数					
					/	/	/	/	/	/			
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/	/			
	現況値の時点					設定根拠							
	単位当たり コスト	総事業費	/	協議会加盟件 数	千円			243	279	720			
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度				
		協議会への加盟件数	8	件	/	/	9	/	8	/			
			現況値の時点	令和3年度			設定根拠	加盟協議会件数の継続					
		地域おこし協力隊による活動日 数	153	日	/	/	0	/	0	/			
			現況値の時点	令和3年度			設定根拠	活動日数					
					/	/	/	/	/	/			
現況値の時点				設定根拠									
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充								
	今後の事業 の方向性、課 題等	・観光事業全般に係る一般事務の適性な執行に努める。											
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		協議会加盟件数、協議会負担金(令和5年度) ・鴨川市 9件、215,000円 ・南房総市 14件、2,192,000円 ※広域連携等を含む ・館山市 15件、2,496,000円 ※広域連携、みなと関係含む											
特記事項		・令和2年度までは、市営駐車場の維持管理や海岸美化活動支援に係る業務が本事業に含まれていたが、令和3年度に事業分割を行い、観光事務費、市営駐車場維持管理事業及び海岸美化活動支援事業に分割されている。 ・地域おこし協力隊による活動については、当初の目的が外国人観光客の誘致であったが、コロナ禍により、外国人の誘客が困難な状況となった。なお、令和3年8月をもって隊員の委嘱期間は終了している。											

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		海水浴場運営事業					事業開始年度		平成16年度					
							戦略 該当	×		市民提 案関連	×			
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実					5計No.		30401					
							5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7					
根拠法令等		鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例					この事業の 全体計画							
関係個別計画名							担当課名		商工観光課					
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務					係名		観光振興係					
実施の背景		南房総において、夏は観光のハイシーズンであり、中でも、海水浴は、古くから夏の観光客誘致のための重要なコンテンツとなっている。こうした中で本市においては、市内に5箇所の海水浴場を開設し、安全、安心な海水浴環境の整備に努めている。												
目的 (何をどうしたいのか)		安全、安心、そして快適な海水浴場環境を整備することにより、夏の観光客誘致を図る。 なお、海水浴場内における新型コロナウイルス感染拡大防止のための、体温計やアルコール消毒液等の感染拡大防止用品を購入し対応する。												
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		海水浴客					対象者数(全住民に対する割合)						
													人 (0.0 %)	
	実施方法		1直接実施		1直接実施									
			2業務委託(全部・一部)		千葉県レクリエーション都市開発(株) 他									
			3指定管理(指定管理者)											
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)					
			2貸付(貸付先)											
	第4次5か年 計画の内容		海水浴場監視体制を強化するため、ライフセーバー確保や監視所等の施設整備を行う。あわせて、鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例に基づく条例違反者への指導及び周知を行う。											
	事業内容 (手段、手法 など)		R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)			
			●監視員、監視監、清掃員等の雇用8,637千円●監視業務委託5,429千円(天津小湊地区のみ)●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、警備など)2,269千円 ●ライフセーバー宿舎、土地、機械機器、重機等の借上、備品ほか 6,757千円		市内5海水浴場(江見、太海、前原、城崎、内浦)の開設・運営		市内5海水浴場(江見、太海、前原、城崎、内浦)の開設・運営		●監視員等の雇用 6,886,876円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)6,270,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、フロアープ)1,775,730円 ●清掃、警備委託846,142円 ●海水浴場整備作業委託557,500円 ●駐車場用地、宿舍借上1,103,600円		●監視員等の雇用 5,983,277円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ)5,269,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、フロアープ) 917,936円 ●清掃、警備委託 695,792円 ●駐車場用地、宿舍借上1,367,600円 ●その他経費 4,516,635円			
関連事業 (同一目的 事業等)														
コスト			R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)			
	事業費合計		千円		22,216 千円		20,862 千円		20,677 千円		18,750 千円			
	内訳		報酬(監視監、清掃員等) 6,861,000円 旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)41,000円 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕料等)1,365,000円 役務費(開栓手数料)27,000円 委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、フロアープ設置撤去)10,683,000円 使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED)2,955,000円 原材料費184,000円 備品購入費100,000円		報酬(監視監、清掃員等) 6,593,523円 旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)37,432円 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕料等)1,250,365円 役務費(開栓手数料)26,400円 委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、フロアープ設置撤去)9,812,029円 使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED)2,836,288円 原材料費11,880円 備品購入費274,000円 補償、補填及び賠償金(事故賠償金)20,000円		・報酬(監視監、清掃員等) 6,814,140円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)72,736円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)1,102,951円 ・役務費(開栓手数料)26,400円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、フロアープ設置撤去)9,449,372円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED)2,970,328円 ・原材料費150,614円 ・備品購入費70,400円 ・補償、補填及び賠償金(事故賠償金)20,000円		・報酬(監視監、清掃員等) 5,936,510円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償)46,767円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等)1,138,919円 ・役務費(開栓手数料)17,600円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー水道設備設置撤去、海岸整地、フロアープ設置撤去)6,882,728円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・機械器具・資材・船舶・重機等・AED)3,914,366円 ・原材料費192,350円 ・備品購入費621,000円					
	人件費		担当正職員		人	0 千円	0.8 人	4,624 千円	1.0 人	5,780 千円	0.6 人	3,465 千円	0.5 人	2,777 千円
			再任用職員		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	千円
			会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載	46.0 人	報酬は事業費欄に記載	51.0 人	報酬は事業費欄に記載	63.0 人	報酬は事業費欄に記載	41.0 人	報酬は事業費欄に記載
			合計		0.0 人		46.8 人		52.0 人		63.6 人		41.5 人	
	総事業費		0 千円		26,840 千円		26,642 千円		24,142 千円		21,527 千円			
	財源	国県支出金 <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">215 千円</td>		千円		0 千円		0 千円		0 千円		215 千円		
		地方債 <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">3,600 千円</td> <td colspan="2">1,500 千円</td> <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">0 千円</td>		千円		3,600 千円		1,500 千円		0 千円		0 千円		
その他特財 <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">16,000 千円</td> <td colspan="2">11,400 千円</td> <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">9,400 千円</td>		千円		16,000 千円		11,400 千円		0 千円		9,400 千円				
<td colspan="2"></td> <td colspan="2">ふるさぽーと基金繰入金</td> <td colspan="2">ふるさぽーと基金繰入金</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">ふるさぽーと基金繰入金</td>				ふるさぽーと基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				
一般財源 <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">7,240 千円</td> <td colspan="2">13,742 千円</td> <td colspan="2">24,142 千円</td> <td colspan="2">11,912 千円</td>		0 千円		7,240 千円		13,742 千円		24,142 千円		11,912 千円				
財源合計 <td colspan="2">0 千円</td> <td colspan="2">26,840 千円</td> <td colspan="2">26,642 千円</td> <td colspan="2">24,142 千円</td> <td colspan="2">21,527 千円</td>		0 千円		26,840 千円		26,642 千円		24,142 千円		21,527 千円				
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金												

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		海水浴場運営事業							事業開始年度		平成16年度			
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		指導件数	361	件	/	/	463	/	509	/	485	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	指導件数(指導対象)の減少を目指す						
		救護等件数	126	件	/	/	20	/	6	/	4	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	ライフセーバーによる救護活動状況						
		海水浴場開設箇所数	4	箇所	/	/	5	/	5	/	4	/		
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	海水浴場の開設状況						
		感染対策用品(マスク)購入数量	3,000	枚	/	/	0	/	0	/	3,000	/		
		現況値の時点		令和3年度		設定根拠	新型コロナウイルス感染症対策の実施							
	単位当たりコスト	総事業費	/	指導件数	千円			58	47	44				
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		海水浴場の利用者数	85,085	人	/ 86,000	/ 86,000	45,869 / 86,000	65,339 / 86,000	11,930 / 85,085					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	海水浴客の増加						
		水難事故発生件数	0	件	/ 0	/ 0	0 / 0	0 / 0	1 / 0					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	エリア内水難事故発生件数を0人に維持する						
		新型コロナウイルス感染症対策を実施した海水浴場箇所数	4	箇所	/	/	5	/	5	/				
	現況値の時点		令和3年度		設定根拠	海水浴場でのコロナウイルス感染症対策の実施								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善								
	今後の事業の方向性、課題等	海水浴場は夏の重要な観光コンテンツであるが、入込客数は減少傾向にある。誘客促進のため、ライフセーバーの設置等による利用者の安全確保、SNSも含めた情報発信、駐車場整備等の取組を推進するほか、利用客の少ない海水浴場の統廃合についても検討を行う。 <R5年度 各海水浴場の開設費用/入込客数/入込単価> (入込単価＝開設費用÷入込客数) 5海水浴場の合計:20,861,917円/45,869人/455円 江見:1,974,893円/642人/3,076円 太海:2,133,990円/4,178人/511円 前原:4,746,235円/16,881人/281円 城崎:6,454,129円/16,887人/382円 内浦5,552,670円/7,281人/763円												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【令和5年度実績】 南房総市 10海水浴場 30日間(1浜)、31日間(4浜)、23日間(5浜) 総利用者数53,077人 館山市 4海水浴場 各37日間 総利用者数57,125人 鋸南町 5海水浴場 各23日間 総利用者数18,480人												
特記事項		ライフセーバーの担い手は大学生が主であり、近年の大学カリキュラムでは7月下旬まで授業・テスト期間となっているため、7月中のライフセーバー人員の確保が困難な状況となっている。そのため、令和5年度は、海水浴場の開設時期を下記のとおり分散して開設した。 ①前原・内浦 令和5年7月23日(日)～令和5年8月27日(日)36日間 ②江見・太海・城崎 令和5年7月27日(木)～令和5年8月27日(日)32日間												

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光街路灯整備・維持管理事業 観光街路灯維持管理事業										事業開始年度		平成16年度							
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×					
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実										5計No.		30405							
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7							
根拠法令等		鴨川市ロマンチックタウン街路灯の設置及び管理に関する要綱、鴨川市観光街路灯建設事業費補助金交付要綱								この事業の 全体計画											
関係個別計画名												担当課名		商工観光課							
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		観光振興係							
実施の背景		本市においては、合併前より3つの街路灯協会により、街路灯の維持管理が行われてきた。合併後、3つの街路灯協会の合併を検討した経緯もあるが、諸条件の違いにより困難であったため、せめて、3つの街路灯協会で統一した街路灯を設置することが合意された。こうした中で、天津地区及び小湊地区については、新たな統一された街路灯へ更新されたが、鴨川地区については、街路灯協会の会員数の減少が激しく、協会主導での更新が困難なことから、市にて更新整備を進めることとなった。 また、鴨川街路灯協会は会員数の減少により、街路灯の維持管理も困難な状況となったことから、令和3年度より市が街路灯の維持管理を行うこととなり、それに伴い鴨川街路灯協会は令和3年10月22日をもって解散となった。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		観光街路灯の維持管理を適正に行い、観光地としてのイメージアップを図るとともに、安全・安心な住空間を提供する。また、老朽化した街路灯の更新の際は、設置箇所の見直しや防犯灯や道路照明灯への切り替えなどの検討を行い、更新整備の適正化を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	天津街路灯協会、小湊街路灯協会、市民										対象者数(全住民に対する割合)									
												人 (0.0 %)									
	実施方法	1直接実施				1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)				電気工事市内事業者(鴨川市街路灯保守協会員)															
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金				直接補助の場合(補助先)				天津街路灯協会、小湊街路灯協会				間接補助の場合(実施主体)							
2貸付(貸付先)																					
第4次5か年計画の内容	・鴨川地区の街路灯更新整備 ・維持管理費用の一部を補助																				
事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)				
	◆鴨川地区街路灯リース料:9,842千円/年※保守含む※10年) ◆街路灯協会補助金:1,178千円(天:874千円、小:304千円) ◆維持管理費:2,000千円(電:1,650千円、修:350千円) ◆天津小湊地区街路灯更新検討				◆鴨川地区街路灯(ロマンチックタウン街路灯)の維持管理 ◆天津・小湊地区における街路灯事業実施団体への支援				◆鴨川地区街路灯(ロマンチックタウン街路灯)の維持管理 ◆天津・小湊地区における街路灯事業実施団体への支援				◆鴨川地区街路灯維持管理12,558,834円 ◆LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 ◆天津街路灯協会補助金874,000円 ◆小湊街路灯協会補助金304,000円				◆街路灯協会補助金1,178,000円 ◆維持管理費11,268,306円				
関連事業 (同一目的事業等)	防犯対策事業(危機管理課)																				
コスト		R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
	事業費合計	千円				13,841 千円				19,489 千円				20,362 千円				12,446 千円			
	内訳					光熱水費(電気)11,034,000円 損害賠償保険料146,000円 街路灯撤去工事1,419,000円 天津街路灯協会補助金922,000円 小湊街路灯協会補助金320,000円				光熱水費(電気)11,498,832円 修繕料276,265円 損害賠償保険料145,800円 街路灯撤去工事6,326,595円 天津街路灯協会補助金921,900円 小湊街路灯協会補助金319,200円				光熱水費(電気)11,790,964円 修繕料442,820円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 街路灯撤去工事 297,000円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円				光熱水費(電気)8,387,196円 修繕料2,853,060円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円			
	人件費																				
	担当正職員		人	0 千円		0.4	人	2,312 千円		0.4	人	2,312 千円		0.3	人	1,733 千円		0.2	人	1,111 千円	
	再任用職員		人	0 千円			人	0 千円			人	0 千円			人	0 千円			人		
会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		
合計	0.0	人			0.4	人			0.4	人			0.3	人			0.2	人			
総事業費	0 千円				16,153 千円				21,801 千円				22,095 千円				13,557 千円				
財源 内訳	国県支出金					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円			
	地方債					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円			
	その他特財					11,000 千円				6,000 千円				18,000 千円				0 千円			
	一般財源	0 千円				5,153 千円				15,801 千円				4,095 千円				13,557 千円			
	財源合計	0 千円				16,153 千円				21,801 千円				22,095 千円				13,557 千円			

事業シート(概要説明書)															
予算事業名				観光街路灯整備・維持管理事業							事業開始年度		平成16年度		
											戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
観光街路灯維持管理事業															
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		街路灯更新件数(鴨川地区)		0	基	/	-	/	-	0	/	-	0	/	711
				現況値の時点			令和元年度		設定根拠		維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。				
		補助対象街路灯基数(天津地区)		437	基	/	437	/	437	439	/	437	437	/	437
				現況値の時点			令和元年度		設定根拠		現状維持				
		補助対象街路灯基数(小湊地区)		152	基	/	152	/	152	152	/	152	152	/	152
				現況値の時点			令和元年度		設定根拠		現状維持				
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
	単位当たりコスト		総事業費		/	補助対象街路灯基数	千円				37		39		23
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		LED照明灯設置基数(鴨川地区)		0	基	/	-	/	-	0	/	-	0	/	711
				現況値の時点			令和元年度		設定根拠		維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。				
						/		/		/		/		/	
				現況値の時点					設定根拠						
						/		/		/		/		/	
		現況値の時点					設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善									
	今後の事業の方向性、課題等	天津・小湊地区は、各街路灯協会を主体として、平成25年から26年にかけて街路灯の更新整備が行われ維持管理を行っている。しかし、各街路灯協会の会員数は減少傾向にあり、今後、街路灯の維持管理が困難になる可能性があるとの報告を受けており、協会主導による街路灯維持管理の方向性が課題となっている。 なお、老朽化の著しい旧鴨川市域設置の街路灯の更新については、適正な整備更新が行われるよう、令和4年度業務委託により作成した基礎資料を基に、LED街路灯整備計画の策定を行い、街路灯の更新を計画に基づき進めていく。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【平成28年度～参考】近隣自治体の観光街路灯設置状況 勝浦市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯、商店街の照明(街路灯組合)) 館山市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯) 南房総市 観光街路灯無し(全てLED化し、防犯灯として建設課で一元管理) ※富山地区に農林水産省補助金を活用した街路灯あり													
特記事項		旧鴨川市域に設置されている街路灯については、街路灯協会の会員が年々減少しているなか、老朽化が著しい街路灯を協会にて維持管理していくことに限界を迎えていたことから、令和3年度からは市が直接維持管理を行うこととなり、鴨川市街路灯協会については令和3年10月22日をもって解散となった。													

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名		広域連携事業							事業開始年度			平成16年度								
									戦略 該当	○		市民提 案関連	×							
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化							5計No.			30412								
									5か年計画上の 事業期間(令和)			3～7								
根拠法令等		—					この事業の 全体計画													
関係個別計画名									担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務					係名		観光まちづくり推進係											
実施の背景		市域を越えた広域エリアを観光地として捉え、他市町と連携したプロモーション等を展開していくことで、効果的な観光情報の発信が可能となるほか、人的・財政的負担の軽減を図ることができる。																		
目 的 (何をどうしたいのか)		南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会など広域的な連携による観光キャンペーン等を実施し、観光誘客を図る。																		
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	国内観光客及び外国人観光客												対象者数(全住民に対する割合)						
														人	(	0.0	%	)		
	実施方法	1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)																		
		3指定管理(指定管理者)																		
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)					各広域連携団体					間接補助の場合 (実施主体)						
	2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容		宿泊・滞在型観光推進事業 その他広域連携事業																	
	事業内容 (手段、手法 など)		R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)									
			南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会による各種観光誘客事業などの実施		南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会による各種観光誘客事業などの実施		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。									
関連事業 (同一目的 事業等)																				
コスト			R7年度 (予算要求)			R6年度 (当初予算)			R5年度 (決算見込)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)					
	事業費合計		千円			1,275 千円			1,230 千円			1,040 千円			1,220 千円					
	内訳				南房総観光連盟負担金 330,000円 外房観光連盟負担金 115,000円 県外視察研修負担金 30,000円 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 800,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 250,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 780,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円									
	担当正職員					人	0	千円	0.5	人	2,890	千円	0.5	人	2,890	千円	0.3	人	1,666	千円
	再任用職員					人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
	会計年度任用職員等					人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計				0.0	人		0.5	人		0.5	人		0.5	人		0.3	人		
	総事業費		0 千円			4,165 千円			4,120 千円			3,928 千円			2,886 千円					
	財源 内訳	国県支出金					0 千円			0 千円			0 千円			0 千円				
		地方債					0 千円			0 千円			0 千円			0 千円				
その他特財					0 千円			0 千円			0 千円			0 千円						
一般財源		0 千円			4,165 千円			4,120 千円			3,928 千円			2,886 千円						
財源合計		0 千円			4,165 千円			4,120 千円			3,928 千円			2,886 千円						

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		広域連携事業								事業開始年度		平成16年度		
										戦略 該当	○	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		広域連携により実施した年間事業数	26	回	/ 30	/ 30	13 / 30	15 / 30	11 / 30					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	キャンペーン以外の実施事業数						
		観光宣伝キャンペーンの年間実施数	31	回	/ 25	/ 25	16 / 25	17 / 23	3 / 20					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	広域連盟等によるキャンペーン実施数						
					/	/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠							
					/	/	/	/	/	/				
		現況値の時点				設定根拠								
	単位当たりコスト		総事業費	/	広域連携により実施した年間事業数	千円			317	262	262			
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		観光入込客数	2,477	千人	/ 3,000	/ 2,901	2,691 / 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行ニーズの変化による旅行者増						
		宿泊客数	691	千人泊	/ 803	/ 743	774 / 676	718 / 614	497 / 512					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行ニーズの変化による旅行者増						
					/	/	/	/	/	/				
		現況値の時点				設定根拠								
	事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善							
今後の事業の方向性、課題等		市単独ではなく、広域的にプロモーション等を行うことで、効率的な事業実施が可能となっていることから、本事業は継続していくこととする。 一方で、南房総観光連盟と宿泊・滞在型観光推進協議会の構成団体のほとんどが重複しているため、両団体の役割の整理は必要である。 また、実施している取組がどの程度成果指標に繋がっているか事業の効果検証を行う必要があり、より効果的な取組となるよう連携する団体と協議を行っていく。												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		各連盟の負担金一覧 ・宿泊・滞在型観光推進協議会負担金(館山市1,130,000円、富津市1,040,000円、鴨川市800,000円、南房総市870,000円、鋸南町160,000円) ・南房総観光連盟負担金(館山市250,000円、鴨川市325,000円、南房総市335,000円、鋸南町220,000円) ・外房観光連盟負担金(鴨川市115,000円、勝浦市90,000円、いすみ市90,000円、御宿町70,000円、大多喜町45,000円)												
特記事項		令和4年度及び5年度は宿泊・滞在型観光推進協議会の事務局を鴨川市が担当しており、これに伴い正職員の人工が増加している。 令和6年度及び7年度は外房観光連盟の事務局を鴨川市が担当しており、これに伴い正職員の人工が増加している。												

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		市営駐車場維持管理事業							事業開始年度		平成16年度					
									戦略 該当	×		市民提 案関連	×			
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実							5計No.		30402					
									5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7					
根拠法令等		鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例					この事業の 全体計画									
関係個別計画名									担当課名		商工観光課					
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務					係名		観光振興係					
実施の背景		市営駐車場の適正な維持管理を行い、道路交通の円滑化を図り、市民、事業者、観光客等の利便性の向上を図る。														
目 的 (何をどうしたいの か)		市民や事業者、観光客のための駐車場を適正に維持管理することで、利便性の確保、商工、観光振興の向上を図る。														
事業 概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民、事業者、観光客							対象者数(全住民に対する割合)							
	実施方法	1直接実施		1直接実施					人 (0.0 %)							
		2業務委託(全部・一部)		芝町内会、(公社)鴨川市シルバー人材センター												
		3指定管理(指定管理者)														
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)										
		2貸付(貸付先)		中央通り駐車場占有者10名												
	第4次5か年 計画の内容	市民や事業者、観光客のための駐車場を整備する。併せて、市営駐車場の維持管理計画の策定に向けて有料化を検討する。														
事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)							
		●駐車場用地に係る土地 借上料(中央通り296千 円、小湊駅前3,683千円、 二タ間18千円)●清掃委託 料等(二タ間50千円、芝浜 13千円)●駐車場街灯電 気料(中央通り16千円)● 原材料48千円●市営駐車 場の有料化を推進する。		●市営駐車場の維持管理 ●市営駐車場用地の借上		●市営駐車場の維持管理 ●市営駐車場用地の借上		●駐車場用地の借上 3,996,876円(二タ間17,376 円、小湊駅前3,683,100円、 中央通り296,400円) ●清掃・管理等の委託 138,784円(二タ間50,000 円、芝浜39,920円、中央通り 48,864円) ●その他維持管理費92,085 円(消耗品、電気料、原材料 費)		●駐車場用地の借上 3,996,876円(二タ間17,376 円、小湊駅前3,683,100円、 中央通り296,400円) ●清掃等の委託112,140円 (二タ間50,000円、芝浜 16,540円、中央通り45,600 円) ●その他維持管理費 212,453円(消耗品、電気 料、修繕等)						
関連事業 (同一目的 事業等)																
コスト			R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)					
	事業費合計		千円		4,505 千円		4,291 千円		4,228 千円		4,321 千円					
	内訳				消耗品費20,000円、光熱水費20,000円、修繕料272,000円、清掃等委託料100,000円、二タ間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,997,000円、観光施設整備用材料46,000円		消耗品費19,250円、光熱水費20,903円、修繕料100,000円、清掃等委託料67,640円、二タ間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料36,256円		消耗品費26,110円、光熱水費20,105円、清掃等委託料88,784円、二タ間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料45,870円		消耗品費19,646円、光熱水費15,201円、修繕料136,030円、二タ間駐車場管理委託料50,000円、観光施設清掃整備委託料62,140円(中央通り45,600円、芝浜16,540円)、土地借上料3,996,876円(二タ間17,376円、小湊駅前3,683,100円、中央通り296,400円)、観光施設整備用材料41,576円					
	人件費															
	担当正職員	人	0	千円	0.3	人	1,734	千円	0.3	人	1,734	千円	0.2	人	1,111	千円
	再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
	会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載	
合計		0.0	人		0.3	人		0.3	人		0.2	人				
総事業費		0 千円		6,239 千円		6,025 千円		5,383 千円		5,432 千円						
財源 内訳	国県支出金			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特財			856 千円		748 千円		706 千円		588 千円						
				駐車場使用料		駐車場使用料		駐車場使用料		駐車場使用料						
	一般財源	0 千円		5,383 千円		5,277 千円		4,677 千円		4,844 千円						
	財源合計	0 千円		6,239 千円		6,025 千円		5,383 千円		5,432 千円						

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		市営駐車場維持管理事業							事業開始年度		平成16年度			
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		駐車可能台数 ①芝浜125②ニタ間73③清澄一15④清澄二121⑤小湊160⑥西口38⑦中央39	571	台	/ 571	/ 571	571 / 571	571 / 571	571 / 571	571 / 571				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	市営駐車場の駐車可能台数						
		有料化台数	39	台	/ 39	/ 39	17 / 39	14 / 39	12 / 39					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	有料化を達成できた台数						
		管理している駐車場の数	7	箇所	/	/	7 /	7 /	7 /					
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	市営駐車場の箇所数						
					/	/	/	/	/					
		現況値の時点				設定根拠								
	単位当たりコスト	総事業費	/	駐車可能台数	千円			11	9	10				
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		駐車可能台数 ①芝浜125②ニタ間73③清澄一15④清澄二121⑤小湊160⑥西口38⑦中央39	571	台	/ 571	/ 571	571 / 571	571 / 571	571 / 571	571 / 571				
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠	市営駐車場の駐車可能台数						
		維持管理費の縮減		円	/	/	3,543,325 /	3,522,745 /	3,733,469 /					
			現況値の時点				設定根拠	維持管理費と歳入額(使用料)の差額						
					/	/	/	/	/					
	現況値の時点				設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善									
	今後の事業の方向性、課題等	市民や事業者、観光客の利便性の確保を図るため、市営駐車場の適正な管理運営を行い、必要に応じて市営駐車場の整備を行う。 なお、駐車場の有料化については、市内駐車場の利用状況や管理状況等を勘案して、検討を進めていく。 坂下駐車場については、有料化するための前提として、県の施設であることから施設の移譲を受ける必要がある。施設移管に当たっては、海岸管理業務の一部移管を条件に含めて県と協議中である。												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		市営駐車場の箇所数、市営駐車場の収容台数(合計)(令和5年度) ・鴨川市 7箇所、571台 ・南房総市 19箇所、856台 ・館山市 該当なし												
特記事項		平成18年度から中央通り駐車場の管理を指定管理に移行し、鴨川市商工会を指定管理者として管理運営を行ってきたが、令和3年度より市直営に戻している。 なお、指定管理期間中は、指定管理者が駐車場使用料を利用料金として徴収し、市に徴収された金額から指定管理料相当分として360,000円を控除した額を雑入として納入していた。												

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光施設等維持管理事業							事業開始年度		平成16年度										
									戦略 該当	×		市民提 案関連	×								
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実							5計No.		30403										
									5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7										
根拠法令等							この事業の 全体計画														
関係個別計画名									担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務					係名		観光振興係										
実施の背景		観光地としての魅力アップのため、施設の整備・充実が必要となる。また、設置から10年以上経過している施設も多く、それら施設の修繕等の維持管理や建て替え等の計画も必要となっている。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		観光公衆トイレの施設整備や周遊ルートの整備に合わせた案内看板の設置などを進め、観光関連施設の充実を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	観光客、市民							対象者数(全住民に対する割合)												
									人 (0.0 %)												
	実施方法	1直接実施		1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)		松屋水道土木(株)、小湊妙の浦遊覧船協業組合、(公社)鴨川市シルバー人材センター 他																	
		3指定管理(指定管理者)		(一社)鴨川市観光協会																	
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容	観光拠点における観光公衆トイレや駐車場の整備 既存景勝地の環境整備 ルート整備 観光看板整備																			
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)											
		●清掃員雇用198千円●謝礼20千円●光熱水費565千円●修繕200千円●鯛の浦遊歩道維持管理300千円●観光会館指定管理350千円●清掃委託182千円●土地借り上げ(支所協倉庫)25千円●整備材料3千円●平塚区民センター公衆便所改修工事		●観光施設等の維持管理(清澄植物公園清掃、鯛の浦周辺の清掃、観光トイレ浄化槽保守管理等)●天津小湊観光会館の管理運営(指定管理)		●観光施設等の維持管理(清澄植物公園清掃、鯛の浦周辺の清掃、観光トイレ浄化槽保守管理等)●天津小湊観光会館の管理運営(指定管理)●太海駅前への仮設トイレ設置		●清掃員雇用220,693円●鯛の浦周辺観光施設維持管理委託280,000円●観光会館指定管理350,000円●施設清掃整備委託170,744円●二日間海岸トイレ維持管理費154,000円●土地借上(支所協倉庫)24,948円●その他施設管理費1,255,453円		●清掃員雇用126,264円●鯛の浦周辺観光施設維持管理委託280,000円●観光会館指定管理350,000円●施設清掃整備委託170,288円●土地借上(支所協倉庫)24,948円●その他施設管理費890,977円●鯛の浦遊歩道トイレ整備に向けた調整(小湊)											
関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト		R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
		事業費合計		千円		2,177 千円		3,026 千円		2,456 千円		1,842 千円									
	事業費 内訳			会計年度任用職員報酬219,000円 謝礼金20,000円 費用弁償26,000円 消耗品費10,000円 光熱水費606,000円 修繕料225,000円 浄化槽保守管理委託料39,000円 浄化槽清掃委託料177,000円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料200,000円 土地借上料25,000円		会計年度任用職員報酬201,000円 謝礼金20,000円 費用弁償24,900円 消耗品費8,980円 光熱水費586,076円 修繕料233,200円 浄化槽保守管理委託料38,500円 浄化槽清掃委託料171,710円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料163,856円 土地借上料24,948円 仮設トイレ設置工事792,000円 水道加入者負担金130,900円		会計年度任用職員報酬195,544円 謝礼金20,000円 費用弁償25,149円 消耗品費6,956円 光熱水費760,997円 修繕料467,500円 浄化槽保守管理委託料22,000円 浄化槽清掃委託料132,000円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料170,744円 土地借上料24,948円		会計年度任用職員報酬114,312円 謝礼金20,000円 費用弁償11,952円 需用費(光熱水・修繕)870,977円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料170,288円 土地借上料24,948円											
		担当正職員	人	0	千円	0.2	人	1,156	千円	0.3	人	1,734	千円	0.3	人	1,733	千円	0.3	人	1,666	千円
		再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載	1.0	人	報酬は事業費欄に記載	1.0	人	報酬は事業費欄に記載	1.0	人	報酬は事業費欄に記載	1.0	人	報酬は事業費欄に記載	2.0	人	報酬は事業費欄に記載		
	合計	0.0	人		1.2	人		1.3	人		1.3	人		2.3	人						
総事業費	0 千円		3,333 千円		4,760 千円		4,189 千円		3,508 千円												
財源 内訳	国県支出金			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	地方債			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	その他特財			0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	一般財源	0 千円		3,333 千円		4,760 千円		4,189 千円		3,508 千円											
	財源合計	0 千円		3,333 千円		4,760 千円		4,189 千円		3,508 千円											

事業シート(概要説明書)																		
予算事業名		観光施設等維持管理事業										事業開始年度		平成16年度				
												戦略 該当	×	市民提 案関連	×			
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度							
		整備事業の実績数			件	/	-	/	-	1	/	-	0	/	2	0	/	-
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠	整備実施予定数								
		管理している観光公衆トイレ数		13	箇所	/		/		16	/		15	/		13	/	
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠	観光公衆トイレ設置数								
						/		/		/		/		/		/		
				現況値の時点					設定根拠									
						/		/		/		/		/		/		
	現況値の時点						設定根拠											
	単位当たりコスト		総事業費	/	整備事業の実績数	千円					4,761	0		0				
事業 成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度							
		観光入込客数		2,477	千人	/	3,000	/	2,901	2,691	/	2,789	2,534	/	2,656	1,993	/	2,415
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠	旅行者の増加								
						/		/		/		/		/		/		
				現況値の時点					設定根拠									
						/		/		/		/		/		/		
現況値の時点							設定根拠											
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充												
	今後の事業の方向性、課題等	観光客等の利便性の確保を図るため、既存施設の適正管理を行い、必要に応じて観光関連施設の整備・充実を図る。																
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【令和5年度】 管理している観光公衆トイレ件数 ・鴨川市 16件 ・南房総市 54件 ・館山市 15件																
特記事項																		

事業シート(概要説明書)																				
予算事業名		海岸美化活動支援事業								事業開始年度				平成16年度						
										戦略 該当	×			市民提 案関連	×					
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実								5計No.				30407						
										5か年計画上の 事業期間(令和)				3~7						
根拠法令等								この事業の 全体計画												
関係個別計画名										担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		観光振興係								
実施の背景		日本の渚百選にも選定されている「前原・横渚海岸」をはじめとして、江見地区の江見や太海海岸、天津小湊地区の内浦や城崎海岸などの海岸線は、地域住民憩いの場であり、観光客も多く訪れる観光スポットである。利用者からは年間を通じて美しい海岸が求められている。																		
目 的 (何をどうしたいの か)		魅力ある海岸づくりを目指すため、関係機関との連携のもと、海岸の美化活動を推進する。																		
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	観光客										対象者数(全住民に対する割合)								
												人	(	0.0	%)					
	実施方法	1直接実施				1直接実施														
		2業務委託(全部・一部)				(公社)鴨川市シルバー人材センター														
		3指定管理(指定管理者)																		
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																		
	第4次5か年 計画の内容	海岸管理者である千葉県等と連携し、年間を通じての海岸美化活動を行う。																		
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)		
		●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊2人)2,692千円●修繕料(ホイローダー修繕)190千円●清掃委託料(江見)400千円●借上料(整地ブル)250千円●消耗品、保険料等 158千円				海岸美化活動(海岸漂着物等の清掃・除去)の実施				海岸美化活動(海岸漂着物等の清掃・除去)の実施				●会計年度任用職員(前原・江見3人、天津小湊1人)2,222,553円●作業車輛(ホイローダー)維持費239,871円●植木等管理委託70,216円●消耗品9,876円				●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊1人)2,507,588円●作業車輛(ホイローダー)維持費291,286円●植木等管理委託78,220円●重機器借上(整地ブル)198,000円●消耗品16,271円		
関連事業 (同一目的 事業等)																				
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)		
		事業費合計 千円				3,274 千円				3,317 千円				2,543 千円				3,091 千円		
	内訳					会計年度任用職員報酬2,535,000円 費用弁償30,000円 消耗品費20,000円 燃料費126,000円 修繕料130,000円 重機運搬費80,000円 特定自主検査手数料49,000円 植木等管理委託料82,000円 重機器借上料222,000円				会計年度任用職員報酬2,788,968円 費用弁償20,330円 消耗品費21,486円 燃料費89,563円 修繕料91,854円 重機運搬費26,400円 特定自主検査手数料48,400円 自動車損害保険料(自賠責保険)8,700円 植木等管理委託料78,948円 重機器借上料142,340円				会計年度任用職員報酬2,203,047円 費用弁償19,506円 消耗品費9,876円 燃料費73,845円 修繕料117,626円 特定自主検査手数料48,400円 植木等管理委託料70,216円				会計年度任用職員報酬2,485,791円 費用弁償21,797円 消耗品費16,271円 燃料費116,206円 修繕料91,080円 特定自主検査手数料40,700円 自動車損害保険料43,300円 植木等管理委託料78,220円 重機器借上料198,000円		
		人件費	担当正職員		人	0 千円	0.2	人	1,156 千円	0.3	人	1,734 千円	0.3	人	1,733 千円	0.2	人	1,111 千円		
			再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円		
			会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載	4.0	人	報酬は事業費欄に記載	4.0	人	報酬は事業費欄に記載	4.0	人	報酬は事業費欄に記載	4.0	人	報酬は事業費欄に記載		
	合計	0.0	人		4.2	人		4.3	人		4.3	人		4.2	人					
	総事業費	0 千円		4,430 千円		5,051 千円		4,276 千円		4,202 千円										
	財源 内訳	国県支出金	千円		0 千円		1,767 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円									
その他特財		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
一般財源		0 千円		4,430 千円		3,284 千円		4,276 千円		4,202 千円										
財源合計		0 千円		4,430 千円		5,051 千円		4,276 千円		4,202 千円										

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		海岸美化活動支援事業							事業開始年度		平成16年度			
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		美化活動日数(延べ)		374	日	/ 520	/ 520	450 / 520	365 / 520	403 / 520				
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	従事日数見込み					
		清掃している海岸の数		3	箇所	/	/	4 /	4 /					
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	清掃海岸数					
						/	/	/	/					
				現況値の時点				設定根拠						
						/	/	/	/					
	現況値の時点					設定根拠								
	単位当たり コスト	総事業費		/	美化活動日数 (延べ)	千円			11	12	10			
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		観光入込客数		2,477	千人	/ 3,000	/ 2,901	2,691 / 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415				
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	旅行者の増加					
						/	/	/	/					
				現況値の時点				設定根拠						
						/	/	/	/					
現況値の時点						設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充								
	今後の事業 の方向性、課 題等	海辺の魅力づくりによる地域の賑わい創出を考える本市においては、サーファーや観光客が多く訪れる前原・横渚海岸及び東条海岸の一部(坂下駐車場付近)について、県より海岸管理の一部移管を受け、その周辺の一体的な整備・管理を行い、地域振興を図る必要があることから、海岸管理の一部移管に向けた県との協議を進めていく。 なお、県より海岸管理の一部移管を受けた場合は、市が海岸の日常的管理を行っていくことになる。												
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和5年度】 清掃している海岸の件数、海岸美化活動に係る事業費 ・鴨川市 4件、3,316,989円 ・南房総市 6件、874,776円 ・館山市 4件、6,376,024円												
特記事項														

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光客誘致イベント支援事業						事業開始年度		平成16年度											
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×										
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光イベント等の充実						5計No.		30409											
								5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7											
根拠法令等		鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱				この事業の 全体計画															
関係個別計画名								担当課名		商工観光課											
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務				係名		観光振興係											
実施の背景		市内では、官民連携によるイベントが数多く開催されている。これらのイベントの多くは、観光誘客、地域活性化に向け、市民自らが発案し、事業化されているもので、こうしたイベントの支援は市民の観光まちづくりへの参画を促す意味からも必要な事業である。																			
目的 (何をどうしたいのか)		観光イベント等への支援を行うことで、観光誘客と本市の魅力向上を図るとともに、市民の観光まちづくりへの参画を促す。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	イベント参加者						対象者数(全住民に対する割合)													
								人	(	0.0	%	)									
	実施方法	1直接実施																			
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)	鴨川観光プラットフォーム株式会社		間接補助の場合 (実施主体)														
	第4次5か年 計画の内容	2貸付(貸付先)																			
		各実行委員会からの企画申請により、観光客誘致イベント事業に係る補助金を交付し、各実行委員会においてイベントを開催する。イベントについては、定番化したものに加え、新規イベント等についても柔軟に対応する。																			
		事業内容 (手段、手法 など)		R7年度 (計画)	R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)										
	関連事業 (同一目的 事業等)	●KAMOFes 3,000千円 ●鴨川市納涼花火(鴨川市納涼花火鴨川大会、小湊大会)6,410千円 ●天津小湊サマーイベント4,100千円 ●ほこてん×スカイランタン600千円●棚田の夜祭り、あかり3,500千円 ●菜な煙ロード3,400千円		観光客誘致イベント事業への支援、協力 ・鴨川吉保梅の里イベント ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な煙ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業への支援、協力 ・鴨川吉保梅の里イベント ・夏期観光振興事業(前原バナナポート体験乗船) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な煙ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業補助金15,566,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な煙ロード ・日蓮のあかり		観光客誘致イベント事業に係る補助金の交付19,404,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期)) ・連夜の花火、キッズビーチ(中止) ・江見納涼花火 ・棚田の夜祭り、あかり ・菜な煙ロード ・日蓮のあかり											
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
		事業費合計		千円		15,667 千円		11,660 千円		15,566 千円		19,404 千円									
	内訳			観光客誘致イベント事業補助金15,667,000円 【内訳】 ・鴨川吉保梅の里イベント830,000円 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント)5,000,000円 ・江見花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり500,000円 ・菜な煙ロード4,000,000円 ・日蓮のあかり480,000円		観光客誘致イベント事業補助金11,660,000円 【内訳】 ・鴨川吉保梅の里イベント830,000円 ・夏期観光振興事業(前原バナナポート体験乗船)250,000円 ・江見花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり480,000円 ・菜な煙ロード4,000,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費763,000円		観光客誘致イベント事業補助金 15,566,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント)3,660,000円 ・江見納涼花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり2,000,000円 ・菜な煙ロード3,267,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費1,302,000円		観光客誘致イベント事業補助金19,404,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期))7,954,000円 ・連夜の花火、キッズビーチ(中止)4,049,000円 ・江見納涼花火 200,000円 ・棚田の夜祭り、あかり2,000,000円 ・菜な煙ロード 3,400,000円 ・日蓮のあかり 500,000円 ・事務費 1,301,000円											
		担当正職員	人	0	千円	0.3	人	1,734	千円	0.2	人	1,156	千円	0.4	人	2,310	千円	0.3	人	1,666	千円
		再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計	0.0	人		0.3	人			0.2	人			0.4	人			0.3	人			
総事業費		0 千円		17,401 千円		12,816 千円		17,876 千円		21,070 千円											
財源 内訳	国県支出金			千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円									
	地方債			千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円									
	その他特財			千円		14,000 千円		11,000 千円		15,500 千円		0 千円									
					地域振興基金繰入金		地域振興基金繰入金		地域振興基金繰入金												
	一般財源	0 千円		3,401 千円		1,816 千円		2,376 千円		21,070 千円											
	財源合計	0 千円		17,401 千円		12,816 千円		17,876 千円		21,070 千円											

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		観光客誘致イベント支援事業							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		イベント実施日数		173	日	/ 173	/ 173	195 / 173	204 / 173	372 / 173			
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	イベントにより誘客を図る日数				
		補助金交付イベント件数		7	件	/ 7	/ 7	7 / 7	6 / 7	6 / 7			
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	補助金交付イベント件数				
						/	/	/	/	/			
				現況値の時点				設定根拠					
						/	/	/	/	/			
			現況値の時点				設定根拠						
	単位当たりコスト		総事業費	/	補助金交付イベント件数	千円			1,831	2,979	3,512		
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度		
		観光イベント等の年間入込客数		238,319	人	/ 238,319	/ 238,319	65,472 / 238,319	70,357 / 238,319	61,730 / 238,319			
				現況値の時点		令和元年度		設定根拠	イベントによる誘客人数				
						/	/	/	/	/			
				現況値の時点				設定根拠					
						/	/	/	/	/			
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充							
	今後の事業の方向性、課題等	観光客誘致イベントが今後も継続して実施されるよう引き続き支援を行うとともに、より魅力的なイベントとなるよう磨き上げを行い、更なる誘客を図る。											
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		【令和5年度】 補助金を交付しているイベント件数、補助金の額 ・鴨川市 7件、11,660,000円 ・南房総市 5件、9,740,000円 ・館山市 2件、10,550,000円											
特記事項													

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光団体機能強化支援事業								事業開始年度				平成16年度							
										戦略 該当		×		市民提 案関連		×					
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化								5計No.				30411							
										5か年計画上の 事業期間(令和)				3~7							
根拠法令等		鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱						この事業の 全体計画													
関係個別計画名										担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務						係名		観光振興係									
実施の背景		主要観光団体の運営に係る費用を補助している。																			
目 的 (何をどうしたいの か)		観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援し、本市の観光振興及び観光誘客の増大を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	鴨川市観光協会、鴨川温泉旅館業協同組合、温泉源保護管理施設等補修事業者等										対象者数(全住民に対する割合)									
	実施方法	1直接実施																			
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				(一社)鴨川市観光協会、鴨川温泉旅館業協同組 合、温泉事業者(2社)				間接補助の場合 (実施主体)									
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年 計画の内容	観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援																			
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)											
	●観光協会への支援 11,840千円●鴨川温泉 旅館業協同組合補助金 5,500千円 ●小湊温泉組 合補助金4,350千円		●温泉施設補修事業へ の支援 ●鴨川市観光協会が行 う観光振興事業への支 援 ●鴨川温泉旅館業協同 組合が行う温泉事業へ の支援		●温泉施設補修事業へ の支援 ●鴨川市観光協会が行 う観光振興事業への支 援 ●鴨川温泉旅館業協同 組合が行う温泉事業へ の支援		●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円		●観光協会への支援 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合への支援4,950,000 円 ●小湊温泉組合への支 援3,915,000円												
	関連事業 (同一目的 事業等)																				
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
		事業費合計		千円		24,500 千円		21,161 千円		19,611 千円		19,611 千円									
		内訳				温泉源保護管理施設等 補修事業補助金 4,000,000円 観光協会 補助金11,700,000円 鴨 川温泉旅館業協同組合 補助金8,800,000円		温泉源保護管理施設等 補修事業補助金 1,660,746円 観光協会 補助金10,700,000円 鴨 川温泉旅館業協同組合 補助金8,800,000円		●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円		小湊温泉組合補助金 3,915,000円 観光協会補助金 10,746,000円 鴨川温泉旅館業協同組 合補助金 4,950,000円									
		担当正職員	人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.2	人	1,156	千円	0.3	人	1,733	千円	0.2	人	1,111	千円
		再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
	会計年度任用 職員等	人	報酬は事業費欄に記 載		人	報酬は事業費欄に 記載		人	報酬は事業費欄に記 載		人	報酬は事業費欄に 記載		人	報酬は事業費欄に 記載		人	報酬は事業費欄に記 載			
	合計	0.0	人			0.1	人			0.2	人			0.3	人			0.2	人		
	総事業費	0 千円		25,078 千円		22,317 千円		21,344 千円		20,722 千円											
	財源 内訳	国県支出金			千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債			千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		6,000 千円				
その他特財				千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		ふるさぽーと基金繰入金					
一般財源		0 千円		25,078 千円		22,317 千円		21,344 千円		14,722 千円											
財源合計		0 千円		25,078 千円		22,317 千円		21,344 千円		20,722 千円											

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		観光団体機能強化支援事業							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		観光入込客数	2,477	千人	/ 3,000	/ 2,901	2,691 / 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	旅行者の増加					
				/	/	/	/	/					
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト		総事業費	/	観光入込客数	千円			8	8	10		
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		観光入込客数	2,477	千人	/ 3,000	/ 2,901	2,691 / 2,789	2,534 / 2,656	1,993 / 2,415				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	旅行者の増加					
				/	/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
事業 の 自己 評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善								
	今後の事業 の方向性、課 題等	自主財源のみでは、各団体の運営、各種事業の実施が困難であり、補助金による財政的支援が必要な状況。市、鴨川観光プラットフォーム株式会社など、当該補助金の交付先以外にも観光まちづくりの担い手が存在し、それぞれが担当している事務の重複部分も見受けられるため、各団体が果たすべき役割を精査し、効率的なまちづくりを目指していく必要がある。											
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和5年度】 支援した観光団体の名称、補助金額、補助率 ・鴨川市 ①観光協会、10,746,000円、対象経費の1／2以内、②鴨川温泉旅館業協同組合、8,800,000円、対象経費の1／2以内、 ・南房総市 ①観光協会、15,000,000円、人件費等9/10以内、②温泉組合、5,000,000円、定額補助 ・館山市 ①観光協会、11,640,000円、対象経費の4／5以内、②温泉組合、6,684,000円、対象経費の1／1以内											
特記事項		R2予算は観光振興事業にて措置											

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業) 観光プラットフォーム事業										事業開始年度		平成24年度								
												戦略 該当	○		市民提 案関連	○						
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化										5計No.		30413								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7								
根拠法令等										この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		観光まちづくり推進係								
実施の背景		体験型観光のニーズが高まっていく中、着地型観光の実施や観光情報を一元化した観光のワンストップ窓口としての機能を果たすため観光プラットフォーム推進協議会が組織された。現在は鴨川観光プラットフォーム株式会社がこの役割を担い、旅行業における収益事業及び観光プロモーション等の公益事業を行っており、市は同社の取組に対して支援を行う。																				
目的 (何をどうしたいのか)		本市が持つ様々な観光資源を活用した旅行商品の造成、販売、プロモーション等の鴨川観光プラットフォーム株式会社の取組を支援し、更なる観光誘客を推進する。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	国内外の観光客										対象者数(全住民に対する割合)										
	実施方法	1直接実施																				
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	鴨川観光プラットフォーム株式会社						間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年 計画の内容	中間支援組織であるDMO候補法人の機能強化を図る。・着地型旅行商品の造成・販売・メディアを利用した宣伝・広告																				
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)												
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)												
		事業費合計		千円		12,000 千円		12,000 千円		14,700 千円		18,000 千円										
		内訳		観光プラットフォーム補助金 12,000,000円		観光プラットフォーム補助金 12,000,000円		観光プラットフォーム補助金 14,700,000円		観光プラットフォーム補助金 18,000,000円												
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.3	人	1,734	千円	0.5	人	2,890	千円	0.4	人	2,310	千円	0.5	人	2,777	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載	0.0	人	報酬は事業費欄に記載		
		合計	0.0	人		0.3	人		0.5	人		0.4	人		0.5	人						
	総事業費		0 千円		13,734 千円		14,890 千円		17,010 千円		20,777 千円											
財源 内訳	国県支出金				0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	地方債				0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
	その他特財				0 千円		0 千円		0 千円		10,000 千円											
	一般財源		0 千円		13,734 千円		14,890 千円		17,010 千円		10,777 千円											
	財源合計		0 千円		13,734 千円		14,890 千円		17,010 千円		20,777 千円											
											ふるさぽーと基金繰入金											

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)							事業開始年度		平成24年度					
									戦略 該当	○	市民提 案関連	○				
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度					
		中間支援組織の旅行商品等取扱件数		4,273	件	/ 8,500		/ 8,000		4,294 / 7,500		2,759 / 7,200		2,690 / 7,000		
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠		組織機能強化による旅行商品等の増加					
		カモ旅の年間アクセスユーザー数		72,820	人	/ 100,000		/ 98,000		561,639 / 95,000		729,793 / 93,000		608,206 / 90,000		
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠		情報発信力の強化に伴うアクセス数の増加					
		インターネットを活用した市場調査における回答件数		328	件	/ 600		/ 550		432 / 500		617 / 450		686 / 400		
				現況値の時点		令和元年度			設定根拠							
						/		/		/		/		/		
	現況値の時点						設定根拠									
	単位当たりコスト		総事業費		/	中間支援組織の取扱件数		千円				3.2		6.2		7.7
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)			現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度				
		観光入込客数			2,477	千人	/ 3,000		/ 2,901		2,691 / 2,789		2,534 / 2,656		1,993 / 2,415	
					現況値の時点			令和元年度			設定根拠		旅行者の増加			
		宿泊客数			691	千人泊	/ 803		/ 743		774 / 676		718 / 614		497 / 512	
					現況値の時点			令和元年度			設定根拠		旅行者の増加			
							/		/		/		/		/	
	現況値の時点							設定根拠								
	事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善									
今後の事業の方向性、課題等		鴨川観光プラットフォーム株式会社は、観光まちづくりを一元的に担う組織として、関係事業団体との連携によるプロモーションや観光庁補助事業を活用した宿泊施設等の高付加価値化事業等の公益的事業を実施しており、引き続き支援は必要である。しかしながら、会社の収益だけでは経営が継続できないなどの財政的な課題があるほか、観光振興を担う団体として、会社と観光協会、会社と行政の担うべき事業の棲み分けなどの課題を整理し、より良い組織形態・機能へと改善を図る必要がある。														
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		千葉県内の登録DMO法人に対する行政の支援の状況(令和6年度予算ベース) ・南房総市(登録DMO法人:(社)南房総市観光協会) 観光地域づくり運営補助金12,000千円、観光地域づくり事業補助金15,000千円、観光協会運営補助金15,000千円 ・勝浦市(登録DMO法人:(社)勝浦市観光協会) 運営補助金なし(市委託事業・事業補助あり) ・大多喜町(登録DMO法人:わくわくカンパニー大多喜) 補助金なし(市委託事業あり) ・いすみ市(登録DMO法人:ツーリズムいすみ) 運営補助金なし(事業補助あり)														
特記事項		令和5年度は、市が実施した旧鴨川市市民会館、鴨川市芝浜プール、鴨川潮さい公園休憩施設の撤去事業に係る観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業補助金」の申請などの取りまとめを行ったため、正職員の人工が増加している。														

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光プロモーション事業								事業開始年度			平成24年度									
										戦略 該当	×		市民提 案関連	×								
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 地域イメージの確立及び観光関連情報のシステムの発信								5計No.			30414									
										5か年計画上の 事業期間(令和)			3～7									
根拠法令等		—						この事業の 全体計画														
関係個別計画名										担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務						係名		観光まちづくり推進係										
実施の背景		本市の魅力やイベント情報を多くの方に発信し、鴨川市に訪問してもらうことで、観光業、商工業、農林水産業等の振興を図り、地域活性化に繋げる。																				
目 的 (何をどうしたいのか)		本市が持つ様々な観光資源や観光誘客イベントについて、効果的なプロモーションを行い、来訪者及び宿泊施設利用者を増加させる。																				
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	市民、来訪者										対象者数(全住民に対する割合)										
													人	(	0.0	%)						
	実施方法	1直接実施		1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)		鴨川観光プラットフォーム株式会社																		
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)						間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年 計画の内容	観光宣伝キャンペーンへ積極的に参加し、本市のPRを行う。・県等と連携したキャンペーン ・市単独で実施するキャンペーン																				
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (計画)	R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)							
		観光宣伝キャンペーンの実施及び支援・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝	・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施				・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施				・SNS及び市HPによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン ・千葉ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施				・SNS及び市HPによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン ・千葉ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝							
関連事業 (同一目的事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)				
		千円				11,823 千円				11,822 千円				10,808 千円				3,462 千円				
	内訳					広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,270,000円				広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,269,360円				消耗品費 23,260円 広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業委託料 7,231,400円				消耗品費 25,846円 広告料 136,400円 観光宣伝広告料 3,300,000円				
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.5	人	2,890	千円	0.6	人	3,468	千円	0.6	人	3,465	千円	0.6	人	3,332	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.0	人			0.5	人			0.6	人			0.6	人			0.6	人		
総事業費	0 千円				14,713 千円				15,290 千円				14,273 千円				6,794 千円					
財源 内訳	国県支出金					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円				
	地方債					0 千円				0 千円				0 千円				0 千円				
	その他特財					7,000 千円				8,000 千円				7,200 千円				3,000 千円				
						地域振興基金繰入金				地域振興基金繰入金				地域振興基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				
	一般財源	0 千円				7,713 千円				7,290 千円				7,073 千円				3,794 千円				
	財源合計	0 千円				14,713 千円				15,290 千円				14,273 千円				6,794 千円				

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		観光プロモーション事業										事業開始年度		平成24年度		
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)		R6年度(計画)		R5年度(見込)		R4年度		R3年度		
		観光宣伝キャンペーンの年間 実施数		31	回	/ 25		/ 25		17 / 25		17 / 23		3 / 20		
				現況値の時点		令和元年度				設定根拠		広域連盟等によるキャンペーン実施数				
		商工観光課公式SNSでの情 報発信回数		418	回	/ 400		/ 400		141 / 400		612 / 400		418 / 400		
				現況値の時点		令和3年度				設定根拠		X(旧Twitter)(手ぶらDeかもがわ)での情報発 信回数				
		千葉ロッテマリーンズによる プロモーション実施回数		573	回	/ 573		/ 573		574 / 573		573 / 573		573 / 573		
				現況値の時点		令和3年度				設定根拠		ホーム球場での動画再生回数、広告誌への掲 載回数、SNSでの情報発信回数の合計				
						/		/		/		/		/		/
			現況値の時点						設定根拠							
	単位当たり コスト	総事業費		/	商工観光課S NSでの情報発 信回数		千円				108		23		16	
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(計画)		R6年度(計画)		R5年度(見込)		R4年度		R3年度		
		観光入込客数		2,477	千人	/ 3,000		/ 2,901		2,691 / 2,789		2,534 / 2,656		1,993 / 2,415		
				現況値の時点		令和元年度				設定根拠		旅行者の増加				
		宿泊客数		691	千人泊	/ 803		/ 743		774 / 676		718 / 614		497 / 512		
				現況値の時点		令和元年度				設定根拠		旅行者の増加				
		X(旧Twitter・手ぶらDeかもが わ)のフォロワー数		5,200	人	/		/		6,884 / 9,000		6,657 / 7,000		/		
				現況値の時点		令和3年度				設定根拠		各年度3月末現在のフォロワー数				
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充										
	今後の事業 の方向性、 課題等	観光プロモーションについては、DMOである鴨川観光プラットフォーム株式会社が市内関係団体を取りまとめ一元的に 実施しており、効果的な推進に努めている。 今後も引き続き、同社がプロモーションの舵取り役を担い、観光客誘致に努めていくこととする。														
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		令和6年度当初予算 【館山市】 観光プロモーション事業 4,603,000円 【南房総市】 観光PR事業 16,239,000円 【勝浦市】 観光PR事業 7,758,000円														
特記事項		観光プラットフォーム補助金の事業にあった観光プロモーション事業を令和4年度から委託事業に切り替え、本事業に予算 計上している。														

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		魅力体験広場維持管理事業					事業開始年度		令和3年度				
							戦略 該当	×	市民提 案関連	×			
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実					5計No.						
							5か年計画上の 事業期間(令和)						
根拠法令等		鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例 鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例施行規則			この事業の 全体計画								
関係個別計画名		前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画					担当課名		商工観光課				
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 自治事務					係名		観光振興係				
実施の背景		前原・横渚海岸は日本の渚百選に選ばれながらも、前原海水浴場における海水浴客は年々減少となっており、周辺のサーフポイントにおける入込数についても、減少となっている。また、後背地にあるかつて賑わいを見せていた旧商店街も、現在では営業店舗も少なく、多くの空き店舗が発生するなど周辺地域の賑わいの消失につながっている状況となっており、その対策が求められたものである。											
目的 (何をどうしたいのか)		美しい海岸を有する鴨川市の特性を活かし、前原横渚海岸を核にフィッシャリーナからプロムナードを経て、旧市民会館まで一帯の魅力の増進、加えて、旧商店街の再生なども見据え、商業機能の活性化を図ることも含めた、前原横渚海岸周辺の魅力づくりを進めるため、拠点施設の一つである魅力体験広場の適正な管理運営を民間事業者とともに行うことで賑わい創出を図る。											
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	前原横渚海岸周辺地域の利用者					対象者数(全住民に対する割合)						
							人 (0.0 %)						
	実施方法	1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)		アサヒ造園									
		3指定管理(指定管理者)											
		1補助金 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)									
	2貸付(貸付先)		(株)正和物産										
	第4次5か年計画の内容		レクリエーション機会の提供、通年でのイベント誘致、魅力体験広場の維持管理、施設管理手法の検討										
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)			
				・魅力体験広場の維持管理		・魅力体験広場の維持管理 ・魅力体験広場の整備(フェンス、看板)		・施設維持管理委託料837,200円 その他経費291,590円 ・利活用事業諸経費7,618,600円		・施設維持管理業務 ・利活用事業プロポーザル関連事務			
関連事業 (同一目的事業等)		海辺の魅力づくり推進事業											
コスト			R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)		
	事業費合計		千円		1,579 千円		2,739 千円		8,747 千円		1,779 千円		
	内訳		消耗品費50,000円、燃料費8,000円、光熱水費369,000円、修繕料164,000円、樹木等管理委託料248,000円、土地借上料740,000円		消耗品費1,680円、燃料費3,148円、光熱水費343,314円、修繕料40,870円、車検手数料11,500円、自動車損害保険料5,430円、樹木等管理委託料187,000円、土地借上料606,064円、看板設置工事78,540円、フェンス設置工事1,375,000円、観光施設整備用材料77,836円、自動車重量税8,200円		消耗品費5,650円、光熱水費247,328円、清掃等委託料16,112円、契約書等作成支援委託料33,000円、樹木等管理委託料821,088円、管理用備品費38,612円、事業用地補修費負担金7,585,600円		消耗品費49,607円、光熱水費132,436円、修繕料56,100円、車検手数料4,700円、自動車損害保険料5,250円、樹木管理等委託料1,522,895円、自動車重量税8,200円				
	人件費	担当正職員	人	0 千円	0.2 人	1,156 千円	0.2 人	1,156 千円	0.3 人	1,733 千円	0.3 人	1,666 千円	
		再任用職員	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	人	千円	
		会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載	人	報酬は事業費欄に記載	人	報酬は事業費欄に記載	人	報酬は事業費欄に記載	人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.0 人		0.2 人		0.2 人		0.3 人		0.3 人		
	総事業費		0 千円		2,735 千円		3,895 千円		10,480 千円		3,445 千円		
	財源	国県支出金	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		
		地方債	千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		
その他特財		千円		1,579 千円		114 千円		1,558 千円		0 千円			
一般財源		0 千円		1,156 千円		3,781 千円		8,922 千円		3,445 千円			
財源合計		0 千円		2,735 千円		3,895 千円		10,480 千円		3,445 千円			

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		魅力体験広場維持管理事業						事業開始年度		令和3年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度			
		民間事業者利活用事業プロ ポーザル実施に伴う、事業参 入件数	0	社	/	/	-	-	1	/	1	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	事業参加が決定した事業者数				
		樹木管理実施回数	5	回	/	/	1	9	5	/	-	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	植木の管理実施回数				
					/	/	/	/	/	/	/	
			現況値の時点				設定根拠					
					/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点				設定根拠						
	単位当たり コスト	総事業費	/	民間事業者利活用事 業プロポーザル実施 に伴う、事業参加件 数	千円				-	-	3,445	
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度	R3年度			
		民間事業者利活用事業プロ ポーザル実施に伴う、事業参 入件数	0	件	/	/	-	-	1	/	0	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	新規事業				
		利用状況(イベント等)	0	件	/	/	9	0	0	/	-	
			現況値の時点		令和3年度		設定根拠	イベント開催件数				
					/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点				設定根拠							
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業 の方向性、 課題等	魅力体験広場利活用事業による民間事業者の参加が決まり、施設の整備が令和4年7月から始まり、商業施設「KAMOGAWA SEA-SIDE BASE」が令和5年4月27日にオープンした。 今後は、参入事業者との連携によるイベント開催等により、当該施設並びに当該エリアへの観光誘客を促進するとともに、不足し ている駐車場の確保についての検討を進め、エリア活性化の核となる拠点としての機能強化を図り、年間を通した前原横渚海岸周 辺地域の賑わい創出を目指していく。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和5年度】 観光公園、観光広場の件数、維持管理費 ・鴨川市 1件、2,738,582円 ・南房総市 3件、360,000円 ・館山市 該当なし										
特記事項		事業成果欄の成果指標の利用状況については、魅力体験広場で開催されたイベントを計上している。 鴨川シーサイドベース主催イベント:鴨川シーサイドベースオープニングイベント【4月:1回】、マルシェ【12月～3月:4回】 各種団体の主催イベント:地元団体懇親会(ステージあり)【8月:1回】、オルカズチアダンススクール【10月、11月:2回】、男塾(ダン スなど)【10月:1回】										

事業シート(概要説明書)																							
予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業						事業開始年度		平成16年度													
								戦略 該当	○		市民提 案関連	×											
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実						5計No.		30406													
								5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7													
根拠法令等		鴨川オーシャンパークの設置及び管理に関する条例						この事業の 全体計画															
関係個別計画名								担当課名		商工観光課													
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務				係名		観光振興係													
実施の背景		鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来20年以上が経過し、施設設備の老朽化が目立ってきている。加えて、施設の利用状況についても、国道沿いから施設の様子も分かりづらく利用者数も減少傾向にあり、更なる活用方策の検討が必要となっている。																					
目 的 (何をどうしたいのか)		道の駅に求められる多面的な機能を十分に意識しながら、老朽化した施設の維持管理を適切に行い、利用者の増加を図る。																					
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		観光客、市民						対象者数(全住民に対する割合)														
									人 (0.0 %)														
	実施方法		1直接実施																				
			2業務委託(全部・一部)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会、(有)長谷川電機																		
			3指定管理(指定管理者)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会																		
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)														
	2貸付(貸付先)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会																				
	第4次5か年 計画の内容		指定管理料の支払い。 現在の道の駅へ求められる多面的な機能を意識した修繕計画の策定。 既存施設、設備の改修等メンテナンス																				
	事業内容 (手段、手法 など)		R7年度 (計画)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (実績見込)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)												
			●指定管理料 11,129千円 ●現在の道の駅へ求められる多面的な機能を意識した改修計画の検討と修繕・千年磯及び芝生広場修繕、太鼓橋修繕、施設内外修繕 ●既存施設、設備の修繕等メンテナンス1,500千円		道の駅鴨川オーシャンパークの管理運営(指定管理)		道の駅鴨川オーシャンパークの管理運営(指定管理)		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,435,346円 ●その他の管理経費(修繕、AEDリース、備品等) 1,200,760円		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,339,514円 ●その他の管理経費(施設修繕、AEDリース等) 2,357,850円												
関連事業 (同一目的 事業等)																							
コスト			R7年度 (予算要求)		R6年度 (当初予算)		R5年度 (決算見込)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)												
	事業費合計		千円		17,981 千円		16,912 千円		15,793 千円		16,854 千円												
	内訳				光熱水費430,000円 修繕料3,025,000円 清掃等委託料1,292,000円 オーシャンパーク指定管理料11,129,000円 土地借上料2,028,000円 自動体外式除細動器リース料77,000円		光熱水費338,723円 修繕料2,101,000円 清掃等委託料1,238,600円 オーシャンパーク指定管理料11,129,000円 土地借上料2,027,620円 自動体外式除細動器リース料76,560円		光熱水費 419,496円 修繕料 990,000円 清掃等委託料 1,015,850円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 78,760円 施設用備品購入費 132,000円		光熱水費 325,776円 修繕料 2,278,650円 清掃等委託料 1,013,738円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 79,200円												
	人件費		担当正職員	人	0	千円	0.2	人	1,156	千円	0.2	人	1,156	千円	0.1	人	578	千円	0.2	人	1,111	千円	
			再任用職員	人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円	
			会計年度任用職員等	人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載
			合計	0.0	人		0.2	人		0.2	人		0.1	人		0.2	人		0.2	人			千円
	総事業費		0 千円		19,137 千円		18,068 千円		16,371 千円		17,965 千円												
	財源 内訳	国県支出金		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
		地方債		千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円											
その他特財		千円		6,605 千円		6,605 千円		11,605 千円		6,605 千円													
				オーシャンパーク使用料		オーシャンパーク使用料		オーシャンパーク使用料6,605、ふるさぽーと基金繰入金5,000		オーシャンパーク使用料													
一般財源		0 千円		12,532 千円		11,463 千円		4,766 千円		11,360 千円													
財源合計		0 千円		19,137 千円		18,068 千円		16,371 千円		17,965 千円													

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	○	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		オーシャンパーク入込数	277,521	人	/ 390,000	/ 360,000	333,124 / 330,000	347,745 / 300,000	269,838 / 277,521				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	年間入込数による					
		オーシャンパーク開館日数	358	日	/	/	363 /	363 /	363 /				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	開館予定日数					
					/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/				
		現況値の時点				設定根拠							
	単位当たりコスト		総事業費	/	オーシャン パーク入込数	千円			0.05	0.05	0		
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		オーシャンパーク入込数	277,521	人	0 / 390,000	/ 360,000	333,124 / 330,000	347,745 / 300,000	269,838 / 277,521				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	年間入込数による					
					/	/	/	/	/				
			現況値の時点				設定根拠						
					/	/	/	/	/				
	現況値の時点				設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善							
	今後の事業 の方向性、 課題等	鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来20年以上が経過し、施設の老朽化が進んでおり、利用者からは、駐車場からのアプローチとして太鼓橋が利用しづらいこと、千年磯の遊具が壊れて遊べない等、施設についての苦情を受けている状況にあるため、抜本的な施設改修等も視野に入れ、将来を見据えた施設のあり方についても検討を進める必要がある。											
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		主要な道の駅の名称、管理方式、管理運営費 <令和5年度> ・鴨川市 道の駅鴨川オーシャンパーク、指定管理、16,911,503円 ・南房総市 道の駅とみうら「枇杷倶楽部」、指定管理、19,811,000円 ・館山市 グリーンファーム館山、指定管理、2,431,000円 ※令和6年2月開設											
特記事項		千葉県が整備した駐車場側トイレについては、老朽化により水回りや電気系統の故障が頻発していることに加えて、和式便器のため利用しづらいとの苦情が多く寄せられていたが、令和4年度に千葉県が改修工事(トイレ洋式化、ベビーコーナー新設等)を実施し、改善された。											

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		消費者対策事業(消費者相談体制促進事業) 消費者相談運営事業										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×		市民提 案関連	×						
上位施策事業名		2-6 消費者対策の充実 消費生活相談の充実及び情報の提供										5計No.		20602								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3~7								
根拠法令等		消費者基本法					この事業の 全体計画															
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務					1自治事務					係名		商工振興係								
実施の背景		社会状況の変化等とともに複雑化の傾向にある消費者問題に対して迅速に対応するため、国は平成21年に消費者庁を発足させ地方消費者行政の強化が求められており、本市としても市民の安全・安心な消費生活を確保していく上で国や関連団体として連携して消費者被害の防止を図るため必要である。																				
目的 (何をどうしたいのか)		市民の健全な消費生活を確保するとともに、消費生活に関するトラブル等を未然に防止することを目的とする。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民										対象者数(全住民に対する割合)										
												30,853 人		(100.0 %)								
	実施方法	1直接実施					1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金					直接補助の場合 (補助先)					間接補助の場合 (実施主体)										
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年 計画の内容	消費生活相談や法律の専門家による無料相談を実施する。																				
	事業内容 (手段、手法 など)	R7年度 (計画)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (実績見込)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)				
		・消費者相談の実施				・消費者相談の実施				・消費者相談の実施				・研修会への参加 ・消費者相談の実施				・研修会への参加 ・消費者相談の実施				
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (予算要求)				R6年度 (当初予算)				R5年度 (決算見込)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)				
		事業費合計				千円 23				千円 30				千円 0				千円 0				
		内訳				・消耗品費23,000円				・消耗品費29,818円												
	人件費	担当正職員		人	0	千円	0.0	人	0	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	578	千円	0.1	人	555	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円
		会計年度任用 職員等		人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載		0.0	人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.0	人			0.0	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人		
総事業費			0	千円			23	千円			608	千円			578	千円			555	千円		
財源 内訳	国県支出金			千円			0	千円			0	千円			0	千円			0	千円		
	地方債			千円			0	千円			0	千円			0	千円			0	千円		
	その他特財			千円			0	千円			0	千円			0	千円			0	千円		
	一般財源			0	千円			23	千円			608	千円			578	千円			555	千円	
	財源合計			0	千円			23	千円			608	千円			578	千円			555	千円	

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		消費者対策事業(消費者相談体制促進事業)							事業開始年度		平成16年度		
									戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		消費者相談会の開催日数	6	件	/ 6	/ 6	6 / 6	6 / 6	1 / 6				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	定期的な開催により定着を目指す。					
				/	/	/	/	/					
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/					
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/					
		現況値の時点				設定根拠							
	単位当たり コスト	総事業費	/	消費者相談会 の開催日数	千円	-		4	102	97	1		
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(計画)	R6年度(計画)	R5年度(見込)	R4年度		R3年度			
		消費生活相談件数	25	件	/ 25	/ 25	24 / 25	24 / 25	19 / 25				
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠	現状維持とする。					
				/	/	/	/	/					
			現況値の時点				設定根拠						
				/	/	/	/	/					
	現況値の時点				設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充								
	今後の事業 の方向性、課 題等	消費生活問題は経済情勢や社会現象等の変化によって、様々な事案が発生することから、今後状況に応じた内容の情報提供等が必要である。											
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		消費生活相談体制(令和6年4月1日現在) ○館山市 毎週木曜日 ○南房総市 毎月2回(曜日不定)											
特記事項		消費生活相談については、専門の相談員がいないため、相談を受けたら千葉県消費者センターを案内している。 司法書士等が、消費生活相談を含めた法律相談会を年6回、中央公民館で開催している。(令和5年度相談件数1件)											